

# 1. 九州工業大学情報工学部学修細則

〔平成8年12月18日〕  
九工大細則第8号

(目的)

第1条 この細則は、九州工業大学学則（平成19年九工大学則第1号。以下「学則」という。）第1章第5節（修業年限、在学期間、教育課程、履修方法等）及び第7節（卒業及び学位）に基づき、情報工学部における教育課程の編成、その履修方法、修了の要件、単位の授与等に関し、必要な事項を定めるとともに、学則第29条第4号に規定する除籍を情報工学部において適用する上で必要な事項を定めることを目的とする。

(学習・教育目標)

第2条 情報工学部は、九州工業大学が掲げる「技術に堪能なる士君子の養成」という教育目標を、情報工学の分野において実現するための教育を行う。

2 情報工学部は、この教育目標を各々の教育分野において実現するため、第5条第2項及び第3項並びに第18条の2に規定する学部共通の教育課程若しくは各学科が個別に編成する教育課程又は国際先端情報科学者養成プログラム（International Informatics Frontier Program。以下「IIFプログラム」という。）毎に学習・教育目標を具体的に設定し、広く学内外に公表する。

3 情報工学部は、前項により設定する学習・教育目標の達成状況に関して、定期的に点検と評価を行い、その結果を広く学内外に公表する。

4 情報工学部は、学部の教育に対する社会の要求や学生の要望を把握するための調査を行い、前項の点検と評価の結果と合わせて、学習・教育目標の見直しを行う。

(教育課程)

第3条 教育課程は、学習・教育目標に基づいて設計し、学習・教育目標を達成するために必要な授業科目を開設する。

2 情報工学部は、学部の教育に対する社会の要求や学生の要望に関する調査の結果及び学習・教育目標の達成度に関する点検と評価の結果を踏まえて、教育課程の見直しを行う。

(授業計画)

第4条 授業計画（シラバス）は、情報工学部が開設する各々の授業科目について、各開講年度ごとに作成し、広く学内外に公表する。

2 授業計画には、各々の授業科目について、授業の概要、教育課程における位置付け、授業項目、授業方法、達成目標（学習・教育目標との関連）、成績評価の基準及び評価方法、教科書等の項目を記載する。

3 各授業科目の担当教員（以下「授業担当教員」という。）は、授業計画の設定に基づいて授業を実施し、授業計画に設定された成績評価の基準及び評価方法により成績評価を行う。

4 情報工学部は、授業アンケート等により得られる学生の意見や要望及び学習・教育目標の達成度に関する点検と評価の結果を踏まえて、授業計画の設定の見直しを行う。

(履修課程表)

第5条 情報工学部の教育課程が開設する授業科目は、人間科学科目区分、自然科学科目区分、情報科目区分及び対象分野科目区分の4つの科目区分に分類される。

2 人間科学科目区分は、学部共通の教育課程であり、その履修課程表は別表1のIに定める。

3 自然科学科目区分、情報科目区分及び対象分野科目区分は、各学科が個別に編成する教育課程であり、その履修課程表は、別表1のIIに定める。

4 前2項の規定にかかわらず、3年次編入生のための履修課程表は、別表2に定める。

(授業科目の単位区分及び履修年次)

第6条 教育課程の編成に基づいて、各授業科目を必修科目、選択必修科目及び選択科目の3つの単位区分に分類し、また、各授業科目を1年次から4年次までの各履修年次に配当する。

2 学生は、自分が在籍する年次を超える履修年次の授業科目を履修することはできない。ただし、選択必修科目及び選択科目については、第8条の規定による原級留置(留年)がある学生の場合、その原級留置がないと仮定した年次を基準とする。

(教育課程の修了要件)

第7条 情報工学部における教育課程を修了するには、4年以上在学(休学及び停学した期間を除く。以下本条及び次条において同じ。)し、第5条に定める履修課程表に従って授業科目を履修し、別表3に定める単位数を修得しなければならない。

2 3年次編入生が情報工学部における教育課程を修了するには、2年以上在学し、第5条に定める履修課程に従って授業科目を履修し、別表4に定める単位数を修得しなければならない。

3 第1項の規定にかかわらず、別に定める九州工業大学情報工学部における早期卒業取扱要項(平成12年10月25日制定)の早期卒業の要件を満たす場合には、3年以上の在学により情報工学部における教育課程を修了することができる。

(進級の要件)

第8条 学生は、2年次から3年次に進級するためには、2年以上在学し、別表5に定める3年次進級要件を満たさなければならない。

2 学生は、3年次から4年次に進級するためには、3年以上在学し、別表5に定める4年次進級要件を満たさなければならない。

3 3年次編入生は、4年次に進級するためには、3年次に1年以上在学し、別表6に定める4年次進級要件を満たさなければならない。

4 前3項の規定にかかわらず、病気による休学又は留学等の正当な事由があり、かつ、教育上有益であると学務委員会が認める場合には、進級の要件を満たしていない場合であっても、上級年次への進級を許可することができる。

(履修申告)

第9条 学生は、各学期において履修しようとする授業科目について、その学期の履修申告期間内に履修申告を行わなければならない。

2 前項の規定にかかわらず、集中講義又はそれに準じる形態で実施される授業科目については、各授業科目ごとに掲示される履修申告締切り期日までは、履修申告カード(別記様式第1号)を学務係に提出することにより、履修申告を行うことができる。

3 正当な事由により、定められた期間内に履修申告又は修正申告を行うことができなかった場合、学生は所属学科の学務委員の許可を得た上で、期間外履修申告カード(別記様式第2号)を学務係に提出することにより、履修申告又は修正申告を行うことができる。

(履修申告の取消し)

第10条 学生は、履修申告した授業科目の履修を取りやめにする場合には、履修申告期間の約1ヵ月後に設定される履修申告取消し期日までに、履修申告取消しカード(別記様式第3号)を学務係に提出することにより、履修申告の取消しを行うことができる。

2 前項の規定にかかわらず、集中講義又はそれに準じる形態で実施される授業科目の場合には、各授業科目ごとに掲示される履修申告取消し期日までは、履修申告の取消しを行うことができる。

- 3 正当な事由により、定められた期間内に履修申告の取消しを行うことができなかった場合、学生は所属学科の学務委員の許可を得た上で、履修申告取消しカードを学務係に提出することにより、履修申告の取消しを行うことができる。

(履修申告の制限)

第11条 学生は、既に修得した授業科目並びに第20条及び第21の規定により単位認定を受けた授業科目については、履修申告を行うことはできない。

- 2 学生は、各学期について、合計が24単位を超える単位数の授業科目を履修申告することはできない。ただし、集中講義又はそれに準じる形態で実施される授業科目については、この単位数の合計には含めない。
- 3 履修申告する学生数が授業科目の受け入れ限度を超えた場合、一部の学生の履修を許可しないことがある。その場合、学生は授業科目を担当する教員の指示に従って、修正申告期間内に修正申告を行わなければならない。

(履修申告の制限に関する特例)

第12条 学生が第6条第2項に規定する年次より上級の履修年次の授業科目の履修を希望し、かつ、所属学科の学務委員が教育上有益であると認めて許可する場合、学生は、上級年次の授業科目の履修願(別記様式第4号)を履修申告期間内に学務係に提出することにより、上級年次の授業科目を履修することができる。

- 2 第11条第2項の規定にかかわらず、学生が24単位を超える授業科目の履修を希望し、かつ、所属学科の学務委員が教育上有益であると認めて許可する場合、学生は、上限単位数を超える授業科目の履修願(別記様式第5号)を履修申告期間内に学務係に提出することにより、24単位を超える授業科目を履修することができる。

(成績評価)

第13条 履修申告を行って履修した授業科目については、授業担当教員が、シラバスに記載されている成績評価の基準及び評価方法により100点満点で成績評価を行う。

- 2 前項の規定にかかわらず、学生が正当な事由がなく授業科目の総授業時間数の3分の2以上出席していなければ、その授業科目の成績評価は0点とする。
- 3 成績評価を標語で表示する場合には、次の基準による。

秀	90点～100点
優	80点～89点
良	70点～79点
可	60点～69点
不合格	0点～59点

- 4 成績評価に用いられた主要な資料(試験問題、試験答案、レポート課題、提出レポート等)は、成績評価の妥当性を必要に応じて検証するための基礎資料として、九州工業大学法人文書管理規程(平成13年九工大規程第12号)第7条別表の教育職員保有文書定める「学年末・中間試験問題」の区分により保存される。
- 5 個別の授業科目の成績評価に対して不満があり、授業担当教員の説明に納得できない場合、学生は、成績評価に対する異議申し立て書(別記様式第6号)を情報工学部長に提出することができる。

(単位の授与等)

第14条 成績評価の結果を合否の種別により表示する場合には、次の基準による。

合格	60点～100点
不合格	0点～59点

- 2 合格と判定された授業科目については、履修課程表に規定されている単位数が与えられる。
- 3 学生は、合否判定の結果にかかわらず、履修した授業科目の成績評価の取消しを求める事はできない。

(再試験)

第15条 再試験は、実施しない。

2 前項の規定にかかわらず、授業科目の総授業時間数の3分の2以上の授業に出席して60点未満の成績評価を受けた学生のうち、授業担当教員が教育上有益であると認めた学生に対して再試験を実施することができる。

3 再試験は、原則として、その授業科目が開講された学期内に実施し、その学期内に最終的な可否の判定結果を学生に通知する。

(他学科の授業科目の履修)

第16条 所属学科の履修課程表に含まれない授業科目(他学科科目)の履修を希望する学生は、所属学科の学務委員及び授業担当教員の許可を得た上で、履修申告期間内に他学科科目履修願(別記様式第7号)を学務係に提出しなければならない。

2 前項の規定により履修を許可された授業科目は、対象分野科目区分の選択科目として取り扱われる。

(他学部の授業科目の履修)

第17条 他学部の授業科目の履修を希望する学生は、所属学科の学務委員及び授業担当教員の許可を得た上で、履修申告期間内に他学部の科目の履修願(別記様式第8号)を学務係に提出しなければならない。

2 前項の規定により履修を許可された授業科目は、所属学科の学務委員の判断によりその授業科目の内容に応じた科目区分の選択科目として取り扱われる。

(大学院の授業科目の履修)

第17条の2 大学院情報工学府の授業科目の履修を希望する学生は、所属学科の学務委員及び授業担当教員の許可を得た上で、履修申告期間内に履修申告カードを学務係に提出しなければならない。

2 前項の規定により履修できる授業科目は、別に定める。

3 履修申告できる学生は3年次以上の者とし、修得できる単位数は卒業までに6単位までとする。

4 第1項の規定により履修を許可された授業科目は、卒業要件には加算されない。

(教職課程)

第18条 教育職員免許法(昭和24年法律第147号)による免許状を取得しようとする学生は、別表7に定める教職課程の授業科目を履修しなければならない。

(IIFプログラム)

第18条の2 情報工学部は、IIFプログラムを開設する。

2 IIFプログラムを修了しようとする学生は、別表8に定める授業科目を履修しなければならない。

3 IIFプログラムに関する学生の選抜方法その他必要な事項は、別に定める。

(外国人留学生の人間科学科目の履修に関する特例)

第19条 外国人留学生の日本語科目及び日本事情に関する科目の履修及び単位の修得に関しては、九州工業大学外国人留学生の人間科学科目履修の特例に関する細則(平成5年九工大細則第1号)による。

(他大学等における授業科目の履修及び単位認定)

第20条 他大学等において履修した授業科目で、学則第13条の規定により、情報工学部における授業科目の履修により修得したと認定される授業科目については、認定された情報工学部の授業科目の科目区分及び単位区分により単位が与えられる。

2 認定された授業科目については、成績評価を行わない。

(既修得単位の認定)

第21条 本学に入学、再入学又は転入学する以前に履修した授業科目で、学則第14条、第22条及び第23条の規定により、情報工学部における授業科目の履修により修得したとされる授業科目については、認定された情報工学部の授業科目の科目区分及び単位区分により単位が与えられる。

2 3年次編入生を対象とした既修得単位の認定に関しては、別に定める。

3 学生は、単位認定取下げ願(別記様式第9号)を学務係に提出することにより、認定された授業科目の認定を

取り下げることができる。

- 4 認定された授業科目については、成績評価を行わない。
- 5 学則第 24 条の規定により移籍をした学生の既修得単位の認定は、前項までの規定を準用する。

(GPA による総合成績の評価)

第 22 条 学生の総合的な成績は、GPA (Grade Point Average) を用いて評価する。

- 2 GPA は、学生が履修した全ての授業科目について、評価点 (Grade Point) をつけ、この評価点を各々の授業科目の単位数による加重をつけて平均した値である。成績評価を評価点に換算する場合は、次の基準による。

90 点 ~ 100 点 4.0

85 点 ~ 89 点 3.5

80 点 ~ 84 点 3.0

75 点 ~ 79 点 2.5

70 点 ~ 74 点 2.0

65 点 ~ 69 点 1.5

60 点 ~ 64 点 1.0

0 点 ~ 59 点 0

- 3 第 20 条及び第 21 条の規定により単位認定された授業科目並びに卒業要件に加算されない授業科目は、GPA の計算の対象には含めない。
- 4 同じ授業科目を異なる年度にわたって複数回履修した場合、各々の履修年度における授業科目の評価点が GPA の計算の対象となる。

(授業アンケート)

第 23 条 情報工学部は、開講する各々の授業科目について、その授業内容及び授業方法に対する学生の感想や意見、要望を把握し、それを受けて授業内容及び授業方法の改善を図ることを目的として、授業アンケートを実施する。

- 2 授業アンケートに対する学生の回答を集計・分析した結果は学内に公開される。ただし、個々の学生の回答は公開されない。

- 3 授業に対する全ての学生の感想や意見、要望を正確に把握する必要があるため、授業アンケートの対象となる授業科目を履修している学生は、授業アンケートには必ず回答しなければならない。

(指導教員及び学年担当教員)

第 24 条 勉学に関する学生への支援を目的として、各々の学生に対して 1 人の指導教員を割り当て、各学科の各学年に対して 1 人の学年担当教員を割り当てる。

- 2 指導教員は、担当する学生に関する教務情報を閲覧することができ、閲覧した情報に基づいて、学生の勉学を助け、学生の勉学意欲の増進を図ることを目的とした助言を行う。

- 3 各学科の学年担当教員は、学科の学務委員を補佐して、担当する学年の教育が円滑に実施されることを目的とした勉学上の学生支援、各種ガイダンスの実施、進級が困難な学生に対する勉学上の指導、学生からの要望への対応等を行う。

(学力不振者の除籍)

第 25 条 2 年次の学生で、連続する 2 年間において、必修科目、選択必修科目、選択科目及び教職課程の授業科目の単位を合計して 30 単位以上修得しなかった者は、学力不振で成業の見込みのない者として、学則第 29 条第 4 号の規定により除籍する。ただし、病気による休学又は留学等の正当な事由があると学務委員会が認めた場合は、この限りではない。

(試験における不正行為に対する懲戒)

第 26 条 試験において不正行為を行った学生に対しては、当該学期に履修申告した授業科目の全部又は一部につ

いて、その成績評価を0点とし、単位を与えない。

2 特に悪質な不正行為を行った学生に対しては、前項の措置に加えて、学則第88条の規定により懲戒する。

(雑則)

第27条 この細則に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

附 則 (最終改正分)

1 この細則は、平成22年4月1日から施行する。

2 この細則の規定にかかわらず、平成22年3月31日に在籍する者(以下「在籍者」という。)及び平成22年4月1日以後に在籍者の属する年次に編入学・再入学・転入学する者に係る教育課程の編成、履修方法、修了要件、単位の授与等については、なお従前の例による。

別表1 (第5条関係)

I 各学科共通履修課程表

1 人間科学科目

① 人文社会系

区分	授業科目	単位			授業時数								備考	
		必修	選必	選択	1年		2年		3年		4年			
					前	後	前	後	前	後	前	後		
入門科目	日本語学入門Ⅰ		2		2									
	日本語学入門Ⅱ		2			2								
	文化人類学入門Ⅰ		2		2									
	文化人類学入門Ⅱ		2			2								
	健康科学入門		2			2								
	社会学入門Ⅰ		2		2									
	社会学入門Ⅱ		2			2								
	法学入門Ⅰ		2		2									
	法学入門Ⅱ		2			2								
	経済学入門Ⅰ		2		2									
経済学入門Ⅱ		2			2									
講義科目	日本語学A		2				(2)		(2)					
	日本語学B		2				(2)		(2)					
	日本語学C		2					(2)		(2)				
	日本語学D		2					(2)		(2)				
	文化人類学A		2				(2)		(2)					
	文化人類学B		2				(2)		(2)					
	文化人類学C		2					(2)		(2)				
	文化人類学D		2					(2)		(2)				
	心理学A		2				(2)		(2)					
	心理学B		2				(2)		(2)					
	心理学C		2					(2)		(2)				
	心理学D		2					(2)		(2)				
	文化史A		2				(2)		(2)					
	文化史B		2				(2)		(2)					
	文化史C		2					(2)		(2)				
	文化史D		2					(2)		(2)				
	社会学A		2				(2)		(2)					
	社会学B		2				(2)		(2)					
	社会学C		2					(2)		(2)				
	社会学D		2					(2)		(2)				
法学A		2				(2)		(2)						
法学B		2				(2)		(2)						
法学C		2					(2)		(2)					
法学D		2					(2)		(2)					

区分	授 業 科 目	単 位			授 業 時 数								備 考	
		必修	選必	選択	1年		2年		3年		4年			
					前	後	前	後	前	後	前	後		
講 義 科 目	経 済 学 A		2				(2)		(2)					
	経 済 学 B		2				(2)		(2)					
	経 済 学 C		2					(2)		(2)				
	経 済 学 D		2					(2)		(2)				
	科 学 史 A		2				(2)		(2)					
	科 学 史 C		2					(2)		(2)				
	地 理 学 A		2				(2)		(2)					
	地 理 学 B		2				(2)		(2)					
	地 理 学 C		2					(2)		(2)				
	地 理 学 D		2					(2)		(2)				
	映 像 文 化 論 A		2				(2)		(2)					
	映 像 文 化 論 C		2					(2)		(2)				
人 間 情 報 科 目	言 語 分 析 法		2						(2)	(2)				
	認 知 言 語 学 入 門		2						(2)	(2)				
	運 動 ・ 人 間 機 械 論		2						(2)	(2)				
	運 動 行 動 情 報 論		2						(2)	(2)				
	自 然 言 語 理 論		2						(2)	(2)				
	情 報 倫 理		2						(2)	(2)				
	情 報 媒 体 論		2						(2)	(2)				
	比 較 文 化 論		2						(2)	(2)				
	比 較 哲 学		2						(2)	(2)				
	ゲ ー ム 理 論		2						(2)	(2)				
	コ ン ピ ュ ー タ 革 命 と 現 代 社 会		2						(2)	(2)				
	情 報 法 学		2						(2)	(2)				
情 報 人 類 学		2						(2)	(2)					
英 米 文 化 論		2						(2)	(2)					
計		122												



区分	授 業 科 目	単 位			授 業 時 数								備 考	
		必 修	選 必	選 択	1 年		2 年		3 年		4 年			
					前	後	前	後	前	後	前	後		
言葉と文化	言葉と文化Ⅰ	1			2									
	言葉と文化Ⅱ(ドイツ)		1			2								
	言葉と文化Ⅱ(フランス)		1			2								
	言葉と文化Ⅱ(中国)		1			2								
新修外国語	ドイツ語Ⅰ			1			2							
	ドイツ語Ⅱ			1				2						
	ドイツ語Ⅲ			1					2					
	ドイツ語Ⅳ			1						2				
	フランス語Ⅰ			1			2							
	フランス語Ⅱ			1				2						
	中国語Ⅰ			1			2							
	中国語Ⅱ			1				2						
日本語表現技法	日本語表現技法A			1			(2)		(2)					
	日本語表現技法B			1				(2)		(2)				
計		5	35	16										

(注)

- 英語：1. Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ及びⅣの〔2〕部分は、(以前不合格となったために)再度履修する人のみ履修できる。  
2. 選択必修及び選択の英語の受講については、必修の英語全てを修得済みでなければならない。  
3. 英語の科目名に付いている記号の意味は、以下のとおりである。  
L:Listening S:Speaking R:Reading W:Writing C:Comprehensive T:Transfer  
1～3 ; レベルの違いを表す。  
S:Spring (前期) F:Fall (後期)

- 新修外国語：1. 各言語のⅡを履修するには、同じ言語のⅠの単位を修得済みでなければならない。  
2. 各言語のⅢの受講には、同じ言語のⅡの単位を修得済みであることが望ましい。  
3. 各言語のⅣの受講には、同じ言語のⅢの単位を修得済みであることが望ましい。

③ 健康・スポーツ科学系

授 業 科 目	単 位			授 業 時 数								備 考	
	必 修	選 必	選 択	1 年		2 年		3 年		4 年			
				前	後	前	後	前	後	前	後		
運 動 科 学 I (実 技)	1			2									
健 康 ・ ス ポ ー ツ 科 学 論 演 習	1				2								
運 動 科 学 II (実 技)	1					2							
運 動 科 学 III (実 技)	1						2						
運 動 科 学 IV (実 技)			1					(2)		(2)			
計	4		1										

④ 認定科目

授 業 科 目	単 位			授 業 時 数								備 考	
	必 修	選 必	選 択	1 年		2 年		3 年		4 年			
				前	後	前	後	前	後	前	後		
人 間 科 学 科 目 区 分 認 定 科 目													

2 総合科目

授 業 科 目	単 位			授 業 時 数								備 考	
	必 修	選 必	選 択	1 年		2 年		3 年		4 年			
				前	後	前	後	前	後	前	後		
総 合 科 目 I			2										
総 合 科 目 II			1										
総 合 科 目 III			1										
総 合 科 目 IV			2										
総 合 科 目 V			2										
総 合 科 目 VI			1										
総 合 科 目 VII			1										
計			10										

3 情報科目

授 業 科 目	単 位			授 業 時 数								備 考	
	必 修	選 必	選 択	1 年		2 年		3 年		4 年			
				前	後	前	後	前	後	前	後		
情 報 職 業 論			2					2					
情 報 産 業 職 業 論			2						2				
情 報 メ デ ィ ア と コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン			2						2				
産 業 組 織 論			2					2					
計			8										

4 早期卒業科目

授 業 科 目	単 位			授 業 時 数								備 考	
	必 修	選 必	選 択	1 年		2 年		3 年		4 年			
				前	後	前	後	前	後	前	後		
特 別 卒 業 研 究	8								24				
計	8								24				

学修細則第7条第3項に該当する場合のみ履修可

## II 各学科別履修課程表

### 1 知能情報工学科

#### ① 自然科学科目

区分	授 業 科 目	単 位			授 業 時 数								備 考	
		必修	選 必	選 択	1年		2年		3年		4年			
					前	後	前	後	前	後	前	後		
数 学	離 散 数 学	2			2									
	線 形 代 数 I	2			2									
	線 形 代 数 II	2				2								
	数 学 演 習 II A		1				2							
	解 析 I	2			2									
	解 析 II	2				2								
	応 用 解 析		2				2							
	確 率 ・ 統 計	2					2							
	微 分 方 程 式		2					2						
物 理	数 学 演 習 I A		1			2								
	基 礎 物 理 学 I	2			2									
	基 礎 物 理 学 II	2				2								
	現 代 物 理 学 I		2				2							
基 礎 実 験	現 代 物 理 学 II		2					2						
	情 報 工 学 基 礎 実 験 I	1				3								
基 礎 実 験	情 報 工 学 基 礎 実 験 II A	1					3							
	自 然 科 学 科 目 区 分 認 定 科 目 I													選 択 必 修 科 目 の 単 位 と して 個 別 に 認 定 する
基 礎 実 験	自 然 科 学 科 目 区 分 認 定 科 目 II													選 択 科 目 の 単 位 と して 個 別 に 認 定 する
	計	18	10											

#### ② 情報科目

区分	授 業 科 目	単 位			授 業 時 数								備 考	
		必修	選 必	選 択	1年		2年		3年		4年			
					前	後	前	後	前	後	前	後		
情 報 基 礎 科 目	計 算 機 リ テ ラ シ ー A	1			2									
	プ ロ グ ラ ミ ン グ	2			4									
	デ ー タ 構 造 と ア ル ゴ リ ズ ム	2				4								
	プ ロ グ ラ ム 設 計	2					4							
	計 算 機 シ ス テ ム I	2			2									
	計 算 機 シ ス テ ム II	2				2								
情 報 専 門 科 目	論 理 数 学 A	2			2									
	グ ラ フ 理 論		2				2							
	論 理 回 路	2				2								
	人 工 知 能 基 礎 A	2					2							
	オ ー ト マ ト ン と 言 語 理 論	2				2								
	オ ブ ジ ェ ク ト 指 向 プ ロ グ ラ ミ ン グ ・ 演 習	2						4						
	ア ル ゴ リ ズ ム 設 計 A		2					2						
	計 算 機 ア ー キ テ ク チ ャ A		2				2							
	デ ー タ ベ ー ス 理 論		2						2					
	オ ペ レ ー テ ィ ン グ シ ス テ ム		2						2					
	ソ フ ト ウ ェ ア 設 計	2							2					
	計 算 量 理 論		2						2					
	デ ィ ジ タ ル シ ス テ ム 設 計		2					2						
	計 算 理 論		2					2						
情 報 専 門 科 目	情 報 理 論 A		2						2					
	計 算 機 ネ ッ ト ワ ー ク	2						2						
	プ ロ グ ラ ミ ン グ 言 語 処 理 系	2						2						
	情 報 科 目 区 分 認 定 科 目 I													選 択 必 修 科 目 の 単 位 と して 個 別 に 認 定 する
情 報 専 門 科 目	情 報 科 目 区 分 認 定 科 目 II													選 択 科 目 の 単 位 と して 個 別 に 認 定 する
	計	27	18											

③ 対象分野科目

授 業 科 目	単 位			授 業 時 数								備 考	
	必 修	選 必	選 択	1 年		2 年		3 年		4 年			
				前	後	前	後	前	後	前	後		
知能情報工学基礎演習Ⅰ	1			2									
知能情報工学基礎演習Ⅱ			1			2							
論 理 と 証 明		2						2					推論
人工知能プログラミング・演習	2							4					
パ タ ー ン 理 解		2						2					メディア
知 識 ベ ー ス		2							2				推論
知能情報工学特別講義			1						2				
認 知 科 学			2					2					
コンピュータビジョンA		2							2				メディア
コンピュータグラフィックスA		2							2				メディア
言 語 処 理 工 学		2						2					メディア
知能システム設計論		2						2					推論
ソフトウェア工学A			2						2				
推 論 と 学 習		2							2				推論
音 声 工 学			2							2			
シ ス テ ム 制 御			2						2				
知能情報工学実験演習Ⅰ	1					3							
知能情報工学実験演習Ⅱ	1							3					
知能情報工学実験演習Ⅲ	2								6				
イ ン タ ー ン シ ッ プ			1										適宜開講
長 期 イ ン タ ー ン シ ッ プ			2										適宜開講。企業での研修時間が90時間以上のものを対象とする。
キ ャ リ ア 形 成 概 論			2			2							
卒 業 研 究	8									6	18		
情 報 関 連 法 規			2					2					
知 的 財 産 概 論			2					(2)	(2)				
行 政 情 報 概 論			2			2							
技 術 者 倫 理 A	2							2					
脳 型 シ ス テ ム			2						2				
対象分野科目区分認定科目Ⅰ													選択必修科目の単位として個別に認定する
対象分野科目区分認定科目Ⅱ													選択科目の単位として個別に認定する
計	17	16	23										

注) 対象分野の選択必修科目のうち、推論分野から最低4単位(2科目)、メディア分野から最低4単位(2科目)履修しなければならない。

## 2 電子情報工学科

### ① 自然科学科目

区分	授 業 科 目	単 位			授 業 時 数								備 考	
		必 修	選 必	選 択	1年		2年		3年		4年			
					前	後	前	後	前	後	前	後		
数 学	解 析 I	2			2									
	解 析 II	2				2								
	線 形 代 数 I	2			2									
	線 形 代 数 II	2				2								
	離 散 数 学	2			2									
	微 分 方 程 式		2			2								
	応 用 数 学	2					2							
	応 用 解 析 学	2					2							
	数 理 統 計			2				2						
物 理	確 率 論			2			2							
	基 礎 物 理 学 I	2			2									
	基 礎 物 理 学 II E	2				2								
	電 磁 気 学 I・同 演 習	2					4							
化 学	現 代 物 理 学 I		2					2						
	化 学 I		2		2									
基 礎 実 験	情 報 工 学 基 礎 実 験 I	1				3								
	情 報 工 学 基 礎 実 験 II E	1					3							
	自然 科学 科 目 区 分 認 定 科 目 I													選 択 必 修 科 目 の 単 位 と して 個 別 に 認 定 する
	自然 科学 科 目 区 分 認 定 科 目 II													選 択 科 目 の 単 位 と して 個 別 に 認 定 する
計		22	6	4										

### ② 情報科目

区分	授 業 科 目	単 位			授 業 時 数								備 考	
		必 修	選 必	選 択	1年		2年		3年		4年			
					前	後	前	後	前	後	前	後		
情 報 基 礎 科 目	プ ロ グ ラ ミ ン グ	2			4									
	電 子 情 報 工 学 入 門	1			2									
	デ ー タ 構 造 と ア ル ゴ リ ズ ム	2				4								
	プ ロ グ ラ ム 設 計	2					4							
	計 算 機 シ ス テ ム I	2			2									
	計 算 機 シ ス テ ム II	2				2								
情 報 専 門 科 目	論 理 設 計		2				2							
	オ ー ト マ ト ン 理 論		2				2							
	論 理 シ ス テ ム 設 計		2				2							
	ア ル ゴ リ ズ ム 設 計 E		2					2						
	デ ー タ ベ ー ス E		2					2						
	オ ペ レ ー テ ィ ン グ シ ス テ ム E		2					2						
	オ ブ ジ ェ ク ト 指 向 プ ロ グ ラ ミ ン グ			2			2							
生 体 情 報 シ ス テ ム E			2					2						
	情 報 科 目 区 分 認 定 科 目 I													選 択 必 修 科 目 の 単 位 と して 個 別 に 認 定 する
	情 報 科 目 区 分 認 定 科 目 II													選 択 科 目 の 単 位 と して 個 別 に 認 定 する
計		11	12	4										

③ 対象分野科目

授 業 科 目	単 位			授 業 時 数								備 考	
	必 修	選 必	選 択	1年		2年		3年		4年			
				前	後	前	後	前	後	前	後		
物 理 数 学 基 礎			2		2								
電 気 回 路 E	2					2							
組 込 み シ ス テ ム 技 術 概 論			2			2							
電 磁 気 学 II		2					2						* 1
情 報 理 論 E		2						2					* 2
計 算 機 通 信 基 礎	2						2						
現 代 物 理 学 II		2						2					* 1
電 子 物 理		2						2					* 1
回 路 と シ ス テ ム		2					2						* 1・* 2
電 子 回 路 I E	2							2					
電 子 回 路 II E		2							2				* 1
通 信 理 論		2							2				* 2
半 導 体 工 学		2							2				* 1
電 子 情 報 工 学 実 験 I	1						3						
電 子 情 報 工 学 実 験 II	1								3				
磁 性 体 工 学			2							2			
電 子 マ テ リ ア ル 工 学			2							2			
ネ ッ ト ワ ー ク ア ー キ テ ク チ ャ		2							2				* 2
ネ ッ ト ワ ー ク セ キ ュ リ テ ィ			2							2			
デ ジ タ ル 信 号 処 理		2							2				* 2
デ ジ タ ル コ ン テ ン ツ			2							2			
L S I 設 計		2								2			* 1
L S I 設 計 演 習			1								2		
集 積 回 路 工 学		2							2				* 1
集 積 回 路 製 作 演 習			1								2		
イ ン タ ー ン シ ッ プ			1										適宜開講
長 期 イ ン タ ー ン シ ッ プ			2										適宜開講。企業での研修時間が90時間以上のものを対象とする。
キ ャ リ ア 形 成 概 論			2				2						
コ ン ピ ュ ー タ グ ラ フ ィ ッ ク ス E			2						2				
マ ル チ メ デ ィ ア 通 信 概 論			2							2			
通 信 機 器			2			(2)		(2)		(2)			
電 波 法 規			2					(2)		(2)			
知 的 財 産 概 論			2						2				
行 政 情 報 概 論			2								2		
情 報 関 連 法 規			2								2		
卒 業 研 究	8										12	12	
技 術 者 概 論	1						2						
技 術 者 倫 理 E	1							2					
電 子 情 報 セ ミ ナ ー I		1							2				* 1・* 2
電 子 情 報 セ ミ ナ ー II	1									2			
脳 型 シ ス テ ム			2							2			
対 象 分 野 科 目 区 分 認 定 科 目 I													選択必修科目の単位として個別に認定する
対 象 分 野 科 目 区 分 認 定 科 目 II													選択科目の単位として個別に認定する
計	19	25	35										

注) \* 1 の科目の中から7単位以上、\* 2 の科目の中から7単位以上修得しなければならない。

### 3 システム創成情報工学科

#### ① 自然科学科目

区分	授業科目	単 位			授 業 時 数								備 考	
		必修	選 必	選 択	1年		2年		3年		4年			
					前	後	前	後	前	後	前	後		
数 学	解 析 I 同 演 習	2			4									
	解 析 II	2				2								
	離 散 数 学	2				2								
	線 形 代 数 I	2			2									
	線 形 代 数 II 同 演 習	2				4								
	微 分 方 程 式	2					2							
	応 用 数 学	2					2							
物 理	確 率 論	2					2							
	運 動 工 学	2				2								
	電 磁 工 学	2				2								
化 学	光 工 学	2					2							
	化 学 I			2	2									
	自然科学科目区分認定科目 I													選択必修科目の単位として個別に認定する
	自然科学科目区分認定科目 II													選択科目の単位として個別に認定する
	計	22		2										

#### ② 情報科目

区分	授業科目	単 位			授 業 時 数								備 考	
		必修	選 必	選 択	1年		2年		3年		4年			
					前	後	前	後	前	後	前	後		
情 報 基 礎 科 目	プ ロ グ ラ ミ ン グ	2			4									
	デ ー タ 構 造 と ア ル ゴ リ ズ ム	2					4							
	プ ロ グ ラ ム 設 計	2						4						
	計 算 機 シ ス テ ム I	2				2								
	計 算 機 シ ス テ ム II	2					2							
情 報 専 門 科 目	プ ロ グ ラ ミ ン グ 応 用 S	2				4								
	計 算 機 活 用 入 門	1			2									
	情 報 理 論 S	2					2							
	離 散 構 造 論	2					2							
	デ ー タ ベ ー ス S	2							2					
	統 計 と デ ー タ 解 析	2							2					
	コ ン ピ ュ ー タ グ ラ フ ィ ッ ク ス S		2						2					* 1
	数 値 計 算		2						2					* 1
	オ ペ レ ー テ ィ ン グ シ ス テ ム S		2							2				* 1
	計 算 機 ネットワーク	2								2				
	画 像 情 報 処 理		2							2				* 1
	シ ス テ ム 最 適 論		2							2				* 1
	知 的 財 産 概 論			2							2			
	行 政 情 報 概 論			2								2		
	情 報 関 連 法 規			2								2		
	ア ル ゴ リ ズ ム 設 計 S		2							2				* 1
計 算 基 礎 論		2							2				* 1	
通 信 工 学		2							2				* 1	
マ ル チ メ デ ィ ア 工 学 概 論		2								2			* 1	
	情報科目区分認定科目 I													選択必修科目の単位として個別に認定する
	情報科目区分認定科目 II													選択科目の単位として個別に認定する
	計	23	18	6										

注) \* 1 の科目の中から 8 単位以上修得しなければならない。

③ 対象分野科目

授 業 科 目	単 位			授 業 時 数								備 考	
	必 修	選 必	選 択	1年		2年		3年		4年			
				前	後	前	後	前	後	前	後		
シ ス テ ム 創 成 入 門	1			2									
基 礎 プ ロ ジ ェ ク ト	1			2									
物 作 り プ ロ ジ ェ ク ト	1			3									
電 気 回 路	2					2							
電 子 回 路 S		2							2				* 2
シ ス テ ム ダイ ナ ミ ッ ク ス	2					2							
シ ス テ ム 制 御 基 礎 論	2							2					
シ ス テ ム 制 御 コ ン ピ ュ ー テ ィ ン グ		2						2					* 2
シ ス テ ム 制 御 設 計 論		2							2				* 2
現 代 シ ス テ ム 制 御 論		2						2					* 2
ロ ボ ッ ト 工 学 基 礎		2							2				* 2
ロ ボ ッ ト 工 学		2								2			* 2
計 測 工 学 入 門	2					2							
信 号 処 理 I	2						2						
信 号 処 理 II		2						2					* 2
先 端 I T 英 語			2					2					
応 用 シ ス テ ム 工 学			2						2				
シ ス テ ム 創 成 特 論	1								2				
技 術 要 論	1								2				
脳 型 シ ス テ ム			2						2				
イ ン タ ー ン シ ッ プ			1										適宜開講
長 期 イ ン タ ー ン シ ッ プ			2										適宜開講。企業での研 修時間が90時間以上 のものを対象とする。
キ ャ リ ア 形 成 概 論			2				2						
組 込 み シ ス テ ム 概 論			2					2					
シ ミ ュ レ ー シ ョ ン 物 理	2					3							
シ ス テ ム 創 成 基 礎 実 験	1						3						
シ ス テ ム 創 成 プ ロ ジ ェ ク ト I		1.5							3				* 3
シ ス テ ム 創 成 プ ロ ジ ェ ク ト II		1.5							3				* 3
シ ス テ ム 創 成 プ ロ ジ ェ ク ト III		1.5							3				* 3
超 PBL プ ロ ジ ェ ク ト S			2						3				
創 作 プ ロ ジ ェ ク ト I		2								4			* 4
創 作 プ ロ ジ ェ ク ト II		2								4			* 4
卒 業 研 究		8									16		* 4
対 象 分 野 科 目 区 分 認 定 科 目 I													選択必修科目の単位と して個別に認定する
対 象 分 野 科 目 区 分 認 定 科 目 II													選択科目の単位として 個別に認定する
計	18	30.5	15										

注)

- ① \* 2の科目の中から6単位以上修得しなければならない。
- ② \* 3の科目の中から3単位以上修得しなければならない。
- ③ \* 4の科目の中から、創作プロジェクト I 及び II の 4 単位又は卒業研究 8 単位を修得しなければならない。

#### 4 機械情報工学科

##### ① 自然科学科目

区分	授 業 科 目	単 位			授 業 時 数								備 考	
		必修	選 必	選 択	1年		2年		3年		4年			
					前	後	前	後	前	後	前	後		
数 学	解 析 I・同 演 習	2			4									
	解 析 II・同 演 習	2				4								
	線 形 代 数 I・同 演 習	2			4									
	線 形 代 数 II・同 演 習	2				4								
	離 散 数 学	2			2									
	物 理 数 学・同 演 習		2		4									
	論 理 数 学 M		2			2								
	微 分 方 程 式	2					2							
	確 率 ・ 統 計	2							2					
物 理	基 礎 物 理 学 A・同 演 習	2			4									
	基 礎 物 理 学 B・同 演 習	2				4								
	基 礎 物 理 学 C・同 演 習	2					4							
	現 代 物 理 学			2					2					
	情 報 物 理 学			2						2				
化学	化 学 I			2	2									
基礎実験	情 報 工 学 基 礎 実 験 I	1				3								
	自然科学科目区分認定科目 I													選択必修科目の単位として個別に認定する
	自然科学科目区分認定科目 II													選択科目の単位として個別に認定する
	計	21	4	6										

##### ② 情報科目

区分	授 業 科 目	単 位			授 業 時 数								備 考	
		必修	選 必	選 択	1年		2年		3年		4年			
					前	後	前	後	前	後	前	後		
情 報 基 礎 科 目	プ ロ グ ラ ミ ン グ	2			4									
	デ ー タ 構 造 と ア ル ゴ リ ズ ム	2				4								
	プ ロ グ ラ ム 設 計	2					4							
	計 算 機 シ ス テ ム I	2					2							
	計 算 機 シ ス テ ム II	2						2						
情 報 専 門 科 目	計 算 機 リ テ ラ シ ー M	1			2									
	計 算 モ デ ル と ア ル ゴ リ ズ ム	2					2							
	数 値 計 算		2				2							
	組 込 み ソ フ ト ウ ェ ア		2						2					
	有 限 要 素 法 の 基 礎		2						2					
	情 報 通 信 ネ ッ ト ワ ー ク		2						2					
	情 報 通 信 ネ ッ ト ワ ー ク 実 習		1						2					
	人 工 知 能 M		2							2				
	コ ン プ ュ ー タ グ ラ フ ィ ッ ク ス M		2									2		
	デ ー タ ベ ー ス M		2									2		
	マ ル チ メ デ ィ ア 技 術			2							2			
	マ ル チ メ デ ィ ア 技 術 実 習			1							2			
	プ ロ グ ラ ミ ン グ 応 用 M			2								2		
	知 的 財 産 概 論			2								2		
行 政 情 報 概 論			2								2			
情 報 関 連 法 規			2								2			
	情報科目区分認定科目 I													選択必修科目の単位として個別に認定する
	情報科目区分認定科目 II													選択科目の単位として個別に認定する
	計	13	15	11										

③ 対象分野科目

授 業 科 目	単 位			授 業 時 数								備 考	
	必 修	選 必	選 択	1年		2年		3年		4年			
				前	後	前	後	前	後	前	後		
機 械 情 報 基 礎			2	2									
棒 と 軸 の 力 学	2					2							
は り の 力 学	2					2							
弾 性 体 の 力 学		2						2					
C A E ・ 演 習		2							4				
流 れ 学	2					2							
熱 流 動 シ ス テ ム I		2						2					
熱 流 動 シ ス テ ム II		2						2					
機 械 数 学		2						2					
熱 力 学		2							2				*
計 算 熱 流 体 工 学			2						2				
電 気 回 路 M・同 演 習	2					4							
工 業 動 力 学		2					2						*
電 子 回 路 M			2				2						
シ ス テ ム 動 力 学		2						2					*
制 御 基 礎 I	2							2					
制 御 基 礎 II		2							2				*
シ ス テ ム 工 学			2					2					
精 密 加 工 学	2						2						
シ ス テ ム 計 測		2						2					*
メ カ ト ロ 材 料 学		2							2				
機 械 情 報 プロ ジ ェ ク ト I	1				3								
C A D と デ ザ イン I	1					3							
生 産 加 工 実 習	1					3							
C A D と デ ザ イン II	2						4						
機 械 情 報 プロ ジ ェ ク ト II	1							3					
機 械 情 報 工 学 実 験	1							3					
機 械 情 報 プロ ジ ェ ク ト III	1								3				
機 械 情 報 工 学 応 用 実 験	1								3				
技 術 者 倫 理 M	1									2			
日 本 語 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン	1									2			
卒 業 研 究	8									12	12		
イ ン タ ー ン シ ッ プ			1										適宜開講
長 期 イ ン タ ー ン シ ッ プ			2										適宜開講。企業での研修時間が90時間以上のもをを対象とする。
キ ャ リ ア 形 成 概 論			2				2						
機 械 情 報 工 学 特 別 講 義			2							2			
脳 型 シ ス テ ム			2						2				
対 象 分 野 科 目 区 分 認 定 科 目 I													選択必修科目の単位として個別に認定する
対 象 分 野 科 目 区 分 認 定 科 目 II													選択科目の単位として個別に認定する
計	31	22	17										

5 生命情報工学科

① 自然科学科目

区分	授 業 科 目	単 位			授 業 時 数								備 考	
		必修	選 必	選 択	1 年		2 年		3 年		4 年			
					前	後	前	後	前	後	前	後		
数 学	解 析 基 礎 ・ 演 習	2			3									
	線 形 代 数 I	2			2									
	離 散 数 学	2				2								
	微 分 方 程 式	2					2							
	応 用 数 学			2				2						
	確 率 ・ 統 計			2				2						
物 理	物 理 学 入 門 ・ 演 習	2			3									
	基 礎 物 理 学	2				2								
	現 代 物 理 学		2				2							* 4
化学	基 礎 化 学	2			2									
生物	基 礎 生 物 学	2			2									
実 験	基 礎 実 験	1				3								
	化 学 実 験	1					3							
	自然科学科目区分認定科目Ⅰ													選択必修科目の単位として個別に認定する
	自然科学科目区分認定科目Ⅱ													選択科目の単位として個別に認定する
	計	18	2	4										

② 情報科目

区分	授 業 科 目	単 位			授 業 時 数								備 考	
		必修	選 必	選 択	1 年		2 年		3 年		4 年			
					前	後	前	後	前	後	前	後		
情 報 基 礎 科 目	計 算 機 シ ス テ ム I	2			2									
	プ ロ グ ラ ミ ン グ	2			4									
	計 算 機 シ ス テ ム II	2				2								
	デ ー タ 構 造 と アル ゴ リ ズ ム	2				4								
	情 報 ネ ッ ト ワ ー ク	2					2							
	プ ロ グ ラ ム 設 計	2					4							
	デ ー タ ベ ー ス B	2						2						
	ネ ッ ト ワ ー ク プ ロ グ ラ ミ ン グ	2						4						
情 報 専 門 科 目	コ ン ピ ュ ー タ グ ラ フ ィ ッ ク ス B	2							2					
	人 工 知 能		2						2					* 3
	数 値 計 算		2						2					* 3
	バ イ オ シ ミ ュ レ ー シ ョ ン		2							2				* 3
	バ イ オ イ ン フ ォ マ テ ィ ク ス		2							2				* 3
	計 算 機 ア ー キ テ ク チ ャ			2								2		
	ソ フ ト ウ ェ ア 工 学			2								2		
	知 的 財 産 概 論			2						2				
	行 政 情 報 概 論			2								2		
	情 報 関 連 法 規			2								2		
	デ ー タ ベ ー ス 演 習	1								2				
	ネ ッ ト ワ ー ク 演 習	1								2				
	数 値 計 算 演 習	1									2			
グ ラ フ ィ ッ ク ス 演 習	1									2				
マ ル チ メ デ ィ ア 技 術 演 習			1									2		
	情報科目区分認定科目Ⅰ													選択必修科目の単位として個別に認定する
	情報科目区分認定科目Ⅱ													選択科目の単位として個別に認定する
	計	22	8	11										

③ 対象分野科目

授 業 科 目	単 位			授 業 時 数								備 考	
	必 修	選 必	選 択	1年		2年		3年		4年			
				前	後	前	後	前	後	前	後		
生 命 情 報 工 学 入 門	1			2									
生 命 情 報 工 学 概 論	1					2							
バ イ オ 技 術 者 倫 理	1							2					
専 門 概 要	1								2				
化 学 熱 力 学 ・ 演 習	2				3								
有 機 化 学	2				2								
生 物 有 機 化 学		2				2							* 4
酵 素 工 学		2						2					* 5
分 子 設 計 基 礎		2							2				* 5
機 器 分 析		2							2				* 5
分 子 生 物 学	2				2								
生 物 化 学	2					2							
分 子 遺 伝 学	2						2						
細 胞 生 物 学		2					2						* 4
生 体 情 報 学		2						2					* 4
生 化 数 学 ・ 演 習	2						3						
生 物 化 学 工 学		2					2						* 5
生 物 プ ロ セ ス シ ス テ ム 工 学		2						2					* 5
遺 伝 子 工 学		2						2					* 5
微 生 物 工 学		2							2				* 5
医 用 工 学		2							2				* 5
環 境 工 学		2							2				* 2
ラ イ フ サ イ エ ン ス 実 験 I	2								6				
ラ イ フ サ イ エ ン ス 実 験 II	2								6				
バ イ オ テ ク ノ ロ ジ ー 実 験 I	2									6			
バ イ オ テ ク ノ ロ ジ ー 実 験 II	2									6			
科 学 技 術 英 語 I		1							2				* 1
科 学 技 術 英 語 II		1								2			* 1
総 合 地 球 環 境 学		1							(2)		(2)		* 2
教 職 実 践 演 習			2								2		* 6
イ ン タ ー ン シ ッ プ			1										適宜開講
長 期 イ ン タ ー ン シ ッ プ			2										適宜開講。企業での研 修時間が90時間以上 のものを対象とする。
キ ャ リ ア 形 成 概 論			2				2						
卒 業 研 究	8									12	12		
脳 型 シ ス テ ム			2							2			
対 象 分 野 科 目 区 分 認 定 科 目 I													選択必修科目の単位と して個別に認定する
対 象 分 野 科 目 区 分 認 定 科 目 II													選択科目の単位として 個別に認定する
計	32	27	9										

3、4年次に開講される情報専門の選択科目及び3年次に開講される対象分野の選択科目の履修方法については、3年進級時に指示する。

注)

- ① \* 1の科目及び日本語表現技法A、Bの中から2科目以上。
- ② \* 2の科目の中から1科目以上。
- ③ \* 3の科目の中から1科目以上。
- ④ \* 4の科目の中から2科目以上。
- ⑤ \* 5の科目の中から2科目以上。
- ⑥ \* 6の科目の受講は、教職課程の学生のみに限る。3年までの全ての教職科目と本科目を修得したとき、本科目を卒業要件単位として含めることができる。

## 別表 2（第 5 条関係）

### I. 3 年次編入学生の人間科学科目区分の履修方法（各学科共通）

3 年次編入学生は、1 年次から入学する学生のための教育課程に設けられている人間科学科目区分の授業科目（別表 1 の I）を履修することができる。ただし、英語 I、II、III 及び IV については、〔2〕として再履修者向けに開講している授業しか履修できない。

人間科学科目区分の授業科目の修得単位は、同別表に定められている各授業科目の単位区分にかかわらず、すべて選択科目として単位に加算される。

（注意） 3 年次編入学生のための各学科別履修課程表中、授業年次を「3・4 年」としている科目は、1・2 年生が対象となっているが、編入学生も履修することができる科目を示している。

## Ⅱ 3年次編入生のための各学科別履修課程表

### 1 知能情報工学科

#### ① 自然科学科目

区分	授 業 科 目	単 位			授 業 年 次 及 び 授 業 時 数						備 考	
		必 修	選 必	選 択	3年・4年		3年		4年			
					前	後	前	後	前	後		
数 学	離 散 数 学	2			2							
	線 形 代 数 I	2			2							
	線 形 代 数 II		2			2						
	数 学 演 習 I A		1			2						
	解 析 I	2			2							
	解 析 II		2			2						
	応 用 解 析		2		2							
	確 率 ・ 統 計	2			2							
物 理	微 分 方 程 式		2			2						
	数 学 演 習 II A		1		2							
	基 礎 物 理 学 I	2			2							
	基 礎 物 理 学 II		2			2						
基 礎 実 験	現 代 物 理 学 I		2		2							
	現 代 物 理 学 II		2			2						
	情 報 工 学 基 礎 実 験 I	1				3						
	情 報 工 学 基 礎 実 験 II A	1			3							
	自 然 科 学 科 目 区 分 認 定 科 目 I											選 択 必 修 科 目 の 単 位 と し て 個 別 に 認 定 す る
	自 然 科 学 科 目 区 分 認 定 科 目 II											選 択 科 目 の 単 位 と し て 個 別 に 認 定 す る
	計	12	16									

#### ② 情報科目

区分	授 業 科 目	単 位			授 業 年 次 及 び 授 業 時 数						備 考	
		必 修	選 必	選 択	3年・4年		3年		4年			
					前	後	前	後	前	後		
情 報 基 礎 科 目	計 算 機 リ テ ラ シ ー A		1		2							
	プ ロ グ ラ ミ ン グ	2			4							
	デ ー タ 構 造 と ア ル ゴ リ ズ ム	2				4						
	プ ロ グ ラ ム 設 計	2			4							
	計 算 機 シ ス テ ム I	2			2							
	計 算 機 シ ス テ ム II		2			2						
情 報 専 門 科 目	論 理 数 学 A		2		2							
	論 理 回 路		2			2						
	人 工 知 能 基 礎 A		2		2							
	オ ー ト マ ト ン と 言 語 理 論		2			2						
	オ ブ ジ ェ ク ト 指 向 プ ロ グ ラ ミ ン グ ・ 演 習		2			4						
	ア ル ゴ リ ズ ム 設 計 A		2			2						
	計 算 機 ア ー キ テ ク チ ャ A		2		2							
	デ ー タ ベ ー ス 理 論		2				2					
	オ ペ レ ー テ ィ ン グ シ ス テ ム		2				2					
	グ ラ フ 理 論		2		2							
	ソ フ ト ウ ェ ア 設 計	2					2					
	計 算 量 理 論		2				2					
	デ ィ ジ タ ル シ ス テ ム 設 計		2			2						
	計 算 理 論		2			2						
	情 報 理 論 A		2				2					
	計 算 機 ネ ッ ト ワ ー ク		2			2						
プ ロ グ ラ ミ ン グ 言 語 処 理 系		2			2							
	情 報 科 目 区 分 認 定 科 目 I											選 択 必 修 科 目 の 単 位 と し て 個 別 に 認 定 す る
	情 報 科 目 区 分 認 定 科 目 II											選 択 科 目 の 単 位 と し て 個 別 に 認 定 す る
	計	10	35									

③ 対象分野科目

授 業 科 目	単 位			授 業 年 次 及 び 授 業 時 数				備 考		
	必 修	選 必	選 択	3年・4年		3年			4年	
				前	後	前	後		前	後
知能情報工学基礎演習Ⅰ		1		2						
知能情報工学基礎演習Ⅱ			1	2						
論 理 と 証 明		2				2			推論	
人工知能プログラミング・演習	2					4				
パ タ ー ン 理 解		2				2			メディア	
知 識 ベ ー ス		2					2		推論	
知能情報工学特別講義			1				2			
認 知 科 学			2			2				
コンピュータビジョンA		2					2		メディア	
コンピュータグラフィックスA		2					2		メディア	
言 語 処 理 工 学		2				2			メディア	
言 語 デ ー タ 工 学		2					2		メディア	
知能システム設計論		2				2			推論	
ソフトウェア工学A			2				2			
推 論 と 学 習		2					2		推論	
音 声 工 学			2					2		
シ ス テ ム 制 御			2				2			
知能情報工学実験演習Ⅰ		1			3					
知能情報工学実験演習Ⅱ	1						3			
知能情報工学実験演習Ⅲ	2							6		
イ ン タ ー ン シ ッ プ			1						適宜開講	
長 期 イ ン タ ー ン シ ッ プ			2						適宜開講。企業での研修時間が90時間以上のものを対象とする。	
キ ャ リ ア 形 成 概 論			2		2					
卒 業 研 究	8							6	18	
情 報 関 連 法 規			2			2				
知 的 財 産 概 論			2			(2)	(2)			
マ ル チ メ デ ィ ア 通 信 概 論			2			2				
通 信 理 論			2			2				
行 政 情 報 概 論			2	2						
技 術 者 倫 理 A	2					2				
対象分野科目区分認定科目Ⅰ									選択必修科目の単位として個別に認定する	
対象分野科目区分認定科目Ⅱ									選択科目の単位として個別に認定する	
計	15	20	25							

注) 対象分野の選択必修科目のうち、推論分野から最低4単位(2科目)、メディア分野から最低4単位(2科目)履修することが望ましい。

## 2 電子情報工学科

### ① 自然科学科目

区分	授 業 科 目	単 位			授業年次及び授業時数				備 考		
		必修	選 必	選 択	3年・4年		3年			4年	
					前	後	前	後		前	後
数 学	解 析 I	2			2						
	解 析 II		2			2					
	線 形 代 数 I	2			2						
	線 形 代 数 II		2			2					
	離 散 数 学			2	2						
	微 分 方 程 式		2			2					
	応 用 数 学	2			2						
	応 用 解 析 学		2		2						
	数 理 統 計			2	2						
物 理	確 率 論			2	2						
	基 礎 物 理 学 I	2			2						
	基 礎 物 理 学 II E		2			2					
	電 磁 気 学 I・同 演 習	2			4						
化 学	現 代 物 理 学 I		2		2						
	化 学 I		2		2						
基礎 実験	情 報 工 学 基 礎 実 験 I	1				3					
	情 報 工 学 基 礎 実 験 II E	1			3						
	自然科学科目区分認定科目 I									選択必修科目の単位として個別に認定する	
	自然科学科目区分認定科目 II									選択科目の単位として個別に認定する	
	計	12	14	6							

### ② 情報科目

区分	授 業 科 目	単 位			授業年次及び授業時数				備 考		
		必修	選 必	選 択	3年・4年		3年			4年	
					前	後	前	後		前	後
情報 基礎 科目	プ ロ グ ラ ミ ン グ	2			4						
	電 子 情 報 工 学 入 門			1	2						
	デ ー タ 構 造 と アル ゴ リ ズ ム	2				4					
	プ ロ グ ラ ム 設 計		2		4						
	計 算 機 シ ス テ ム I	2			2						
	計 算 機 シ ス テ ム II		2			2					
情報 専 門 科 目	論 理 設 計		2		2						
	オ ー ト マ ト ン 理 論		2			2					
	論 理 シ ス テ ム 設 計		2			2					
	ア ル ゴ リ ズ ム 設 計 E		2				2				
	デ ー タ ベ ー ス E		2				2				
	オ ペ レ ー テ ィ ン グ シ ス テ ム E		2				2				
	オ ブ ジ ェ ク ト 指 向 プ ロ グ ラ ミ ン グ			2		2					
	生 体 情 報 シ ス テ ム E			2				2			
	情報科目区分認定科目 I									選択必修科目の単位として個別に認定する	
	情報科目区分認定科目 II									選択科目の単位として個別に認定する	
	計	6	16	5							

③ 対象分野科目

授 業 科 目	単 位			授 業 年 次 及 び 授 業 時 数				備 考		
	必 修	選 必	選 択	3年・4年		3年			4年	
				前	後	前	後		前	後
物 理 数 学 基 礎			2		2					
電 気 回 路 E	2			2						
組 込 み シ ス テ ム 技 術 概 論			2	2						
電 磁 気 学 II		2		2						
情 報 理 論 E		2				2				
計 算 機 通 信 基 礎		2		2						
現 代 物 理 学 II		2		2						
電 子 物 理		2				2				
回 路 と シ ス テ ム		2		2						
電 子 回 路 I E		2				2				
電 子 回 路 II E		2					2			
通 信 理 論		2					2			
半 導 体 工 学		2				2				
電 子 情 報 工 学 実 験 I	1			3						
電 子 情 報 工 学 実 験 II	1					3				
磁 性 体 工 学			2				2			
電 子 マ テ リ ア ル 工 学			2				2			
ネ ッ ト ワ ー ク ア ー キ テ ク チ ャ			2			2				
ネ ッ ト ワ ー ク セ キ ュ リ テ ィ			2				2			
デ ジ タ ル 信 号 処 理			2			2				
デ ジ タ ル コ ン テ ン ツ			2				2			
L S I 設 計			2				2			
L S I 設 計 演 習			1					2		
集 積 回 路 工 学			2			2				
集 積 回 路 製 作 演 習			1					2		
イ ン タ ー ン シ ッ プ			1						適宜開講	
長 期 イ ン タ ー ン シ ッ プ			2						適宜開講。企業での研修時間が90時間以上のものを対象とする。	
キ ャ リ ア 形 成 概 論			2	2						
コ ン ピ ュ ー タ グ ラ フ ィ ッ ク ス E			2			2				
マ ル チ メ デ ィ ア 通 信 概 論			2					2		
通 信 機 器			2	2						
電 波 法 規			2			(2)		(2)		
知 的 財 産 概 論			2			(2)		(2)		
行 政 情 報 概 論			2					2		
情 報 関 連 法 規			2					2		
卒 業 研 究	8							12	12	
技 術 者 概 論	1			2						
技 術 者 倫 理 E	1			2						
電 子 情 報 セ ミ ナ ー I		1				2				
電 子 情 報 セ ミ ナ ー II		1					2			
対 象 分 野 科 目 区 分 認 定 科 目 I									選択必修科目の単位として個別に認定する	
対 象 分 野 科 目 区 分 認 定 科 目 II									選択科目の単位として個別に認定する	
計	14	22	41							

### 3 システム創成情報工学科

#### ① 自然科学科目

区分	授 業 科 目	単 位			授 業 年 次 及 び 授 業 時 数				備 考		
		必 修	選 必	選 択	3年・4年		3年			4年	
					前	後	前	後		前	後
数 学	解 析 I 同 演 習	2			4						
	解 析 II		2			2					
	離 散 数 学	2				2					
	線 形 代 数 I		2		2						
	線 形 代 数 II 同 演 習	2				4					
	微 分 方 程 式		2		2						
	応 用 数 学		2		2						
物 理	確 率 論	2				2					
	運 動 工 学		2			2					
	電 磁 工 学		2			2					
化 学	光 工 学		2			2					
	化 学 I		2		2						
	自然科学科目区分認定科目Ⅰ									選択必修科目の単位として個別に認定する	
	自然科学科目区分認定科目Ⅱ									選択科目の単位として個別に認定する	
	計	8	16								

#### ② 情報科目

区分	授 業 科 目	単 位			授 業 年 次 及 び 授 業 時 数				備 考		
		必 修	選 必	選 択	3年・4年		3年			4年	
					前	後	前	後		前	後
情 報 基 礎 科 目	プ ロ グ ラ ミ ン グ		2		4						
	デ ー タ 構 造 と ア ル ゴ リ ズ ム		2		4						
	プ ロ グ ラ ム 設 計		2			4					
	計 算 機 シ ス テ ム I		2			2					
	計 算 機 シ ス テ ム II		2		2						
情 報 専 門 科 目	プ ロ グ ラ ミ ン グ 応 用 S		2			4					
	計 算 機 リ テ ラ シ ー S		1		2						
	情 報 理 論 S		2			2					
	離 散 構 造 論		2			2					
	デ ー タ ベ ー ス S	2					2				
	統 計 と デ ー タ 解 析	2					2				
	コ ン ピ ュ ー タ グ ラ フ ィ ッ ク ス S		2				2				
	数 値 計 算	2					2				
	オ ペ レ ー テ ィ ン グ シ ス テ ム S	2						2			
	計 算 機 ネ ッ ト ワ ー ク	2						2			
	画 像 情 報 処 理	2						2			
	情 報 シ ス テ ム 設 計	2						2			
	シ ス テ ム 最 適 論		2					2			
	知 的 財 産 概 論			2			(2)		(2)		
	行 政 情 報 概 論			2					2		
	目	ア ル ゴ リ ズ ム 設 計 S	2						2		
計 算 基 礎 論		2					2				
通 信 工 学		2						2			
マ ル チ メ デ ィ ア 工 学 概 論			2						2		
情 報 科 目 区 分 認 定 科 目 I										選択必修科目の単位として個別に認定する	
情 報 科 目 区 分 認 定 科 目 II									選択科目の単位として個別に認定する		
	計	20	23	4							

③ 対象分野科目

授 業 科 目	単 位			授 業 年 次 及 び 授 業 時 数						備 考	
	必 修	選 必	選 択	3年・4年		3年		4年			
				前	後	前	後	前	後		
シ ス テ ム 創 成 入 門		1		2							
基 礎 プ ロ ジ ェ ク ト	1			2							技術者倫理に該当
物 作 り プ ロ ジ ェ ク ト		1		4							
電 気 回 路		2		2							
電 子 回 路 S	2						2				
シ ス テ ム ダイ ナ ミ ッ ク ス		2		2							
シ ス テ ム 制 御 基 礎 論	2					2					
シ ス テ ム 制 御 演 習			1			2					
シ ス テ ム 制 御 設 計 論			2				2				
現 代 シ ス テ ム 制 御 論			2					2			
ロ ボ ッ ト 工 学 基 礎			2				2				
ロ ボ ッ ト 工 学			2					2			
計 測 工 学 入 門		2		2							
信 号 処 理 I		2			2						
信 号 処 理 II	2					2					
C I T E			1			2					
応 用 シ ス テ ム 工 学			2				2				
シ ス テ ム 創 成 特 論	1						2				
技 術 要 論	1						2				
脳 型 シ ス テ ム			2				2				
イ ン タ ー ン シ ッ プ			1								適宜開講
長 期 イ ン タ ー ン シ ッ プ			2								適宜開講。企業での研修時間が90時間以上のものを対象とする。
キ ャ リ ア 形 成 概 論			2		2						
組 込 み シ ス テ ム 技 術 概 論			2			2					
シ ミ ュ レ ー シ ョ ン 物 理		2		3							
シ ス テ ム 創 成 基 礎 実 験		1		3							
シ ス テ ム 創 成 プ ロ ジ ェ ク ト I		1.5				(3)	(3)				
シ ス テ ム 創 成 プ ロ ジ ェ ク ト II		1.5				(3)	(3)				
シ ス テ ム 創 成 プ ロ ジ ェ ク ト III		1.5				(3)	(3)				
超 PBL プ ロ ジ ェ ク ト S			2				3				
創 作 プ ロ ジ ェ ク ト I		2						4			
創 作 プ ロ ジ ェ ク ト II		2						4			
卒 業 研 究		8							16		
対 象 分 野 科 目 区 分 認 定 科 目 I											選択必修科目の単位として個別に認定する
対 象 分 野 科 目 区 分 認 定 科 目 II											選択科目の単位として個別に認定する
計	9	29.5	23								

#### 4 機械情報工学科

##### ① 自然科学科目

区分	授 業 科 目	単 位			授 業 年 次 及 び 授 業 時 数				備 考		
		必 修	選 必	選 択	3年・4年		3年			4年	
					前	後	前	後		前	後
数 学	解 析 I ・ 同 演 習	2			3						
	解 析 II ・ 同 演 習	2				3					
	線 形 代 数 I ・ 同 演 習	2			3						
	線 形 代 数 II ・ 同 演 習	2				3					
	離 散 数 学	2			2						
	物 理 数 学 ・ 同 演 習		2		3						
	論 理 数 学 M		2			2					
	微 分 方 程 式	2			2						
物 理	確 率 ・ 統 計	2					2				
	基 礎 物 理 学 A ・ 同 演 習	2			4						
	基 礎 物 理 学 B ・ 同 演 習	2				4					
	基 礎 物 理 学 C ・ 同 演 習	2				4					
	現 代 物 理 学			2			2				
情 報 物 理 学			2				2				
化 学	化 学 I			2	2						
基礎実験	情 報 工 学 基 礎 実 験 I	1			3						
	自然科学科目区分認定科目 I									選択必修科目の単位として個別に認定する	
	自然科学科目区分認定科目 II									選択科目の単位として個別に認定する	
	計	21	4	6							

##### ② 情報科目

区分	授 業 科 目	単 位			授 業 年 次 及 び 授 業 時 数				備 考		
		必 修	選 必	選 択	3年・4年		3年			4年	
					前	後	前	後		前	後
情 報 基 礎 科 目	プ ロ グ ラ ミ ン グ	2			4						
	デ ー タ 構 造 と ア ル ゴ リ ズ ム	2				4					
	プ ロ グ ラ ム 設 計	2			4						
	計 算 機 シ ス テ ム I	2			2						
	計 算 機 シ ス テ ム II	2				2					
情 報 専 門 科 目	計 算 機 リ テ ラ シ ー M	1			2						
	計 算 モ デ ル と ア ル ゴ リ ズ ム	2				2					
	組 込 み ソ フ ト ウ ェ ア		2				2				
	コ ン ピ ュ ー タ グ ラ フ ィ ッ ク ス M		2						2		
	デ ー タ ベ ー ス M		2						2		
	人 工 知 能 M		2					2			
	数 値 計 算		2			2					
	有 限 要 素 法 の 基 礎		2				2				
	情 報 通 信 ネットワーク			2			2				
	情 報 通 信 ネットワーク実習			1			2				
	マ ル チ メ デ ィ ア 技 術			2				2			
	マ ル チ メ デ ィ ア 技 術 実 習			1				2			
	プ ロ グ ラ ミ ン グ 応 用 M			2					2		
	知 的 財 産 概 論			2					2		
	行 政 情 報 概 論			2					2		
情 報 関 連 法 規			2					2			
設 計 情 報 処 理			2					2			
	情報科目区分認定科目 I									選択必修科目の単位として個別に認定する	
	情報科目区分認定科目 II									選択科目の単位として個別に認定する	
	計	13	12	16							

③ 対象分野科目

授 業 科 目	単 位			授 業 年 次 及 び 授 業 時 数				備 考		
	必 修	選 必	選 択	3年・4年		3年			4年	
				前	後	前	後		前	後
機 械 情 報 基 礎			2	2						
機 械 情 報 プ ロ ジ ェ ク ト Ⅲ	1						3			
棒 と 軸 の 力 学	2			2						
熱 力 学		2					2		*	
電 気 回 路 M・同 演 習	2			4						
は り の 力 学	2				2					
C A D と デ ザ イ ン Ⅰ		1		3						
制 御 基 礎 Ⅰ	2					2				
工 業 動 力 学		2			2				*	
流 れ 学	2			2						
電 子 回 路 M			2	2						
メ カ ト ロ 材 料 学		2					2			
生 産 加 工 実 習		1		3						
熱 流 動 シ ス テ ム Ⅱ		2				2				
弾 性 体 の 力 学		2				2				
C A D と デ ザ イ ン Ⅱ		2			4					
機 械 情 報 プ ロ ジ ェ ク ト Ⅱ	1					3				
制 御 基 礎 Ⅱ		2					2		*	
シ ス テ ム 動 力 学		2				2			*	
シ ス テ ム 工 学			2			2				
精 密 加 工 学	2				2					
シ ス テ ム 計 測		2				2			*	
機 械 情 報 工 学 実 験	1					3				
機 械 数 学		2				2				
C A E ・ 演 習		2					4			
熱 流 動 シ ス テ ム Ⅰ		2				2				
機 械 情 報 プ ロ ジ ェ ク ト Ⅰ		1			3					
イ ン タ ー ン シ ッ プ		1							適宜開講	
長 期 イ ン タ ー ン シ ッ プ			2						適宜開講。企業での研修時間が90時間以上のものを対象とする。	
キ ャ リ ア 形 成 概 論			2	2						
機 械 情 報 工 学 応 用 実 験	1						3			
機 械 情 報 工 学 特 別 講 義			2					2		
計 算 熱 流 体 工 学			2				2			
日 本 語 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン	1							2		
技 術 者 倫 理 M	1							2		
卒 業 研 究	8							12	12	
対 象 分 野 科 目 区 分 認 定 科 目 Ⅰ									選択必修科目の単位として個別に認定する	
対 象 分 野 科 目 区 分 認 定 科 目 Ⅱ									選択科目の単位として個別に認定する	
計	26	28	14							

## 5 生命情報工学科

### ① 自然科学科目

区分	授 業 科 目	単 位			授 業 年 次 及 び 授 業 時 数				備 考		
		必 修	選 必	選 択	3年・4年		3年			4年	
					前	後	前	後		前	後
数 学	解 析 基 礎 ・ 演 習		2		3						
	線 形 代 数 I		2		2						
	離 散 数 学		2		2						
	微 分 方 程 式		2		2						
	応 用 数 学		2		2						
	確 率 ・ 統 計		2		2						
物 理	物 理 学 入 門 ・ 演 習		2		3						
	基 礎 物 理 学		2		2						
	現 代 物 理 学		2		2					* 3	
化学	基 礎 化 学		2		2						
生物	基 礎 生 物 学		2		2						
実 験	基 礎 実 験	1			3						
	化 学 実 験	1			3						
	自然科学科目区分認定科目Ⅰ									選択必修科目の単位として個別に認定する	
	自然科学科目区分認定科目Ⅱ									選択科目の単位として個別に認定する	
	計	2	22								

### ② 情報科目

区分	授 業 科 目	単 位			授 業 年 次 及 び 授 業 時 数				備 考		
		必 修	選 必	選 択	3年・4年		3年			4年	
					前	後	前	後		前	後
情 報 基 礎 科 目	計 算 機 シ ス テ ム I		2		2						
	プ ロ グ ラ ミ ン グ		2		4						
	計 算 機 シ ス テ ム II		2		2						
	デ ー タ 構 造 と アルゴリズム		2		4						
	情 報 ネットワーク		2		2						
	プ ロ グ ラ ム 設 計		2		4						
	デ ー タ ベ ー ス B		2		2						
	ネットワークプログラミング		2		4						
情 報 専 門 科 目	コンピュータグラフィックスB		2				2				
	人 工 知 能		2				2			* 2	
	数 値 計 算		2				2			* 2	
	バイオシミュレーション		2				2			* 2	
	バイオインフォマティクス		2				2			* 2	
	計算機アーキテクチャ		2						2		
	ソフトウェア工学		2						2		
	知的財産概論		2				2				
	行政情報概論		2						2		
	情報関連法規		2						2		
	デ ー タ ベ ー ス 演 習	1					2				
	ネ ッ ト ワ ー ク 演 習	1					2				
	数 値 計 算 演 習	1						2			
	グ ラ フ ィ ッ ク ス 演 習	1						2			
	マルチメディア技術演習		1						2		
	計 算 機 通 論			2			2				
情 報 工 学 通 論			2			2					
	情報科目区分認定科目Ⅰ									選択必修科目の単位として個別に認定する	
	情報科目区分認定科目Ⅱ									選択科目の単位として個別に認定する	
	計	4	37	4							

③ 対象分野科目

授 業 科 目	単 位			授 業 年 次 及 び 授 業 時 数				備 考		
	必 修	選 必	選 択	3年・4年		3年			4年	
				前	後	前	後		前	後
生 命 情 報 工 学 入 門	1			2						
生 命 情 報 工 学 概 論	1			2						
バ イ オ 技 術 者 倫 理	1					2				
専 門 概 要	1						2			
化 学 熱 力 学 ・ 演 習		2			3					
有 機 化 学		2			2					
生 物 有 機 化 学		2		2					* 3	
酵 素 工 学		2				2			* 4	
分 子 設 計 基 礎		2					2		* 4	
機 器 分 析		2				2			* 4	
分 子 生 物 学		2			2				* 3	
生 化 学		2		2					* 3	
分 子 遺 伝 学		2			2				* 3	
細 胞 生 物 学		2			2				* 3	
生 体 情 報 学		2				2			* 3	
生 化 数 学 ・ 演 習		2			3					
生 物 化 学 工 学		2			2				* 4	
生 物 プ ロ セ ス シ ス テ ム 工 学		2				2			* 4	
遺 伝 子 工 学		2				2			* 4	
微 生 物 工 学		2					2		* 4	
医 用 工 学		2					2		* 4	
総 合 地 球 環 境 学		1				2			* 1	
環 境 工 学		2					2		* 1	
ラ イ フ サ イ エ ン ス 実 験 I	2					6				
ラ イ フ サ イ エ ン ス 実 験 II	2					6				
バ イ オ テ ク ノ ロ ジ ー 実 験 I	2						6			
バ イ オ テ ク ノ ロ ジ ー 実 験 II	2						6			
科 学 技 術 英 語 I	1					2				
科 学 技 術 英 語 II	1						2			
総 合 演 習		2						2		
イ ン タ ー ン シ ッ プ			1						適宜開講	
長 期 イ ン タ ー ン シ ッ プ			2						適宜開講。企業での研修時間が90時間以上のものを対象とする。	
キ ャ リ ア 形 成 概 論			2		2					
卒 業 研 究	8							12 12		
対 象 分 野 科 目 区 分 認 定 科 目 I									選択必修科目の単位として個別に認定する	
対 象 分 野 科 目 区 分 認 定 科 目 II									選択科目の単位として個別に認定する	
計	22	39	5							

注)

- ① \* 1の科目の中から1科目以上修得すること。
- ② \* 2の科目の中から1科目以上修得すること。
- ③ \* 3の科目の中から3科目以上修得すること。
- ④ \* 4の科目の中から2科目以上修得すること。

### 別表 3 (第 7 条関係)

#### I 人間科学科目の卒業要件単位 (各学科共通)

人間科学科目で合計 28 単位を卒業要件単位として、32 単位までを卒業要件として認める。

科目区分		卒業要件単位	備 考
人 文 社 会 系 科 目		14 単位	
言 語 系 科 目	英 語	6 単位	必修科目の英語を 4 単位履修する 選択必修科目の英語を 2 単位履修する
	言 葉 と 文 化	2 単位	「言葉と文化Ⅰ」を履修する 「言葉と文化Ⅱ」のいずれか 1 科目を履修する
	選 択 必 修 科 目 ま た は 選 択 科 目 の 英 語	この中から 2 単位	ただし、左記の異なる科目区分から 1 単位 ずつ履修して、2 単位としてもよい
	新 修 外 国 語		
	日 本 語 表 現 技 法		
計		10 単位	
健 康 科 学 系 科 目		4 単位	
合 計		28 単位	

## II 各学科別の卒業要件単位

### 1 知能情報工学科

科目区分	単位区分	卒業要件単位
人間科学科目		別表3のI（各学科共通）に定める
自然科学科目	必修科目	18単位
	選択必修科目	4単位以上
情報科目	必修科目	27単位
	選択必修科目	8単位以上
対象分野科目	必修科目	17単位
	選択必修科目	8単位以上。ただし、推論分野から最低4単位（2科目）以上、メディア分野から最低4単位（2科目）以上を含むこと。
合計		卒業要件に加算される単位を合計して127単位以上

### 2 電子情報工学科

科目区分	単位区分	卒業要件単位
人間科学科目		別表3のI（各学科共通）に定める
自然科学科目	必修科目	22単位
	選択必修科目	2単位以上
情報科目	必修科目	11単位
	選択必修科目	6単位以上
対象分野科目	必修科目	19単位
	選択必修科目	*1の科目の中から7単位以上 *2の科目の中から7単位以上
合計		卒業要件に加算される単位を合計して127単位以上

### 3 システム創成情報工学科

科目区分	単位区分	卒業要件単位
人間科学科目		別表3のI（各学科共通）に定める
自然科学科目	必修科目	22単位
	選択必修科目	*1の科目の中から8単位以上
情報科目	必修科目	23単位
	選択必修科目	*1の科目の中から8単位以上
対象分野科目	必修科目	18単位
	選択必修科目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・*2の科目の中から6単位以上</li> <li>・*3の科目の中から3単位以上</li> <li>・*4の科目の中から、創作プロジェクトI及びIIの4単位又は卒業研究8単位</li> </ul>
合計		卒業要件に加算される単位を合計して127単位以上

### 4 機械情報工学科

科目区分	単位区分	卒業要件単位
人間科学科目		別表3のI（各学科共通）に定める
自然科学科目	必修科目	21単位
	選択必修科目	2単位以上
情報科目	必修科目	13単位
	選択必修科目	6単位以上
対象分野科目	必修科目	31単位
	選択必修科目	10単位以上 ただし、*印の6単位以上を含むこと
合計		卒業要件に加算される単位を合計して127単位以上

## 5 生命情報工学科

科目区分	単位区分	卒業要件単位
人間科学科目		別表3のI（各学科共通）に定める
自然科学科目	必修科目	18単位
情報科目	必修科目	22単位
	選択必修科目	* 3の科目の中から1科目以上
対象分野科目	必修科目	32単位
	選択必修科目	* 2の科目の中から1科目以上 * 5の科目の中から2科目以上
人間科学科目 対象分野科目	選択必修科目	* 1の科目及び日本語表現技法A、Bの中から2科目以上
自然科学科目 対象分野科目	選択必修科目	* 4の科目の中から2科目以上
合 計		卒業要件に加算される単位を合計して 127 単位以上

別表 4 (第 7 条関係)

3 年次編入学生の各学科別卒業要件単位

1 知能情報工学科

科目区分	単位区分	卒業要件単位
人間科学科目		認定単位を含めて 28 単位とし、32 単位までを卒業要件単位として認める。
自然科学科目	必修科目	認定単位を含めて 12 単位
	選択必修科目	認定単位を含めて 10 単位以上
情報科目	必修科目	認定単位を含めて 10 単位
	選択必修科目	認定単位を含めて 18 単位以上
対象分野科目	必修科目	認定単位を含めて 15 単位
	選択必修科目	認定単位を含めて 10 単位以上
合	計	認定単位を含めて 127 単位以上

2 電子情報工学科

科目区分	単位区分	卒業要件単位
人間科学科目		認定単位を含めて 28 単位とし、32 単位までを卒業要件単位として認める。
自然科学科目	必修科目	認定単位を含めて 12 単位
	選択必修科目	認定単位を含めて 8 単位以上
情報科目	必修科目	認定単位を含めて 6 単位
	選択必修科目	認定単位を含めて 10 単位以上
対象分野科目	必修科目	認定単位を含めて 14 単位
	選択必修科目	認定単位を含めて 18 単位以上
合	計	認定単位を含めて 127 単位以上

### 3 システム創成情報工学科

科目区分	単位区分	卒業要件単位
人間科学科目		認定単位を含めて28単位とし、32単位までを卒業要件単位として認める。
自然科学科目	必修科目	認定単位を含めて8単位
	選択必修科目	認定単位を含めて14単位以上
情報科目	必修科目	認定単位を含めて20単位
	選択必修科目	認定単位を含めて19単位以上。ただし、「コンピュータグラフィックスS」又は「マルチメディア工学概論」のうち1科目を含むこと。
対象分野科目	必修科目	認定単位を含めて9単位
	選択必修科目	認定単位を含めて19単位以上。ただし、システム創成プロジェクトⅠ、Ⅱ及びⅢのうち2科目以上、及び、創作プロジェクトⅠ及びⅡの2科目か卒業研究のいずれかを含むこと。
合計		認定単位を含めて127単位以上

### 4 機械情報工学科

科目区分	単位区分	卒業要件単位
人間科学科目		認定単位を含めて28単位とし、32単位までを卒業要件単位として認める。
自然科学科目	必修科目	認定単位を含めて21単位
	選択必修科目	認定単位を含めて2単位以上
情報科目	必修科目	認定単位を含めて13単位
	選択必修科目	認定単位を含めて6単位以上
対象分野科目	必修科目	認定単位を含めて26単位
	選択必修科目	認定単位を含めて12単位以上。ただし、*印の6単位以上を必ず含むこと。
合計		認定単位を含めて127単位以上

## 5 生命情報工学科

科目区分	単位区分	卒業要件単位
人間科学科目		認定単位を含めて28単位とし、32単位までを卒業要件単位として認める。
自然科学科目	必修科目	認定単位を含めて2単位
	選択必修科目	認定単位を含めて18単位以上
情報科目	必修科目	認定単位を含めて4単位
	選択必修科目	認定単位を含めて14単位以上。ただし、*2の科目の中から1科目以上含むこと。
対象分野科目	必修科目	認定単位を含めて22単位
	選択必修科目	認定単位を含めて12単位以上。ただし、*1の科目の中から1科目以上及び*4の科目の中から2科目以上含むこと。
自然科学科目 対象分野科目	選択必修科目	*3の科目の中から3科目以上
合 計		認定単位を含めて127単位以上

## 別表5（第8条関係）

### I 各年次への進級要件

3年次進級要件	卒業要件に加算される単位を70単位以上修得すること
4年次進級要件	卒業要件に加算される単位を110単位以上修得し、さらに、各学科が各科目区分ごとに定める別表Ⅱの要件単位を修得すること

### Ⅱ 各科目区分ごとの4年次進級要件

学 科 区 分	修 得 す べ き 単 位 数 又 は 授 業 科 目	
各 学 科 共 通	人 間 科 学 科 目	24単位以上
知 能 情 報 工 学 科	自 然 科 学 科 目	必修科目18単位
	情 報 科 目 対 象 分 野 科 目	・ 2年次までの必修科目 ・ 3年次の実験演習科目（必修科目）
電 子 情 報 工 学 科	自 然 科 学 科 目	・ 必修科目22単位 ・ 選択必修科目2単位以上
	情 報 科 目	・ 3年次までの必修科目11単位 ・ 選択必修科目6単位以上
	対 象 分 野 科 目	・ 2年次までの必修科目 ・ 3年次の実験科目（電子情報セミナーⅡを含む。） ・ *1の科目の中から7単位以上 ・ *2の科目の中から7単位以上
シ ス テ ム 創 成 情 報 工 学 科	自 然 科 学 科 目	必修科目22単位
	情 報 科 目	・ 3年次までの必修科目 ・ *1の科目の中から6単位以上
	対 象 分 野 科 目	・ 3年次までの必修科目 ・ *2の科目の中から4単位以上 ・ *3の科目の中から3単位以上
機 械 情 報 工 学 科	自 然 科 学 科 目 情 報 科 目 対 象 分 野 科 目	・ 2年次までの必修科目 ・ 3年次の実験・プロジェクト科目（必修科目）
生 命 情 報 工 学 科	自 然 科 学 科 目	必修科目18単位
	情 報 科 目 対 象 分 野 科 目	・ 2年次までの必修科目 ・ 3年次の実験・演習科目（必修科目）

別表 6 (第 8 条関係)

3 年次編入学生の各学科別 4 年次進級要件

学 科 名	修 得 す べ き 単 位 数 又 は 授 業 科 目
知 能 情 報 工 学 科	認定単位を含めて卒業要件に加算される単位を合計 110 単位以上、ただし 3 年次の必須の実験演習科目をすべて含むこと
電 子 情 報 工 学 科	3 年次に履修すべきすべての必修科目の単位及び卒業要件に加算される単位を合計 30 単位以上
シ ス テ ム 創 成 情 報 工 学 科	3 年次に履修すべきすべての必修科目の単位及び卒業要件に加算される単位を合計 30 単位以上
機 械 情 報 工 学 科	3 年次に履修すべきすべての必修科目の単位及び卒業要件に加算される単位を合計 30 単位以上
生 命 情 報 工 学 科	3 年次に履修すべきすべての必修科目の単位及び卒業要件に加算される単位を合計 30 単位以上

## 別表 7（第 18 条関係）

### 教職課程

数学及び情報の免許を取得できる学科

（知能情報工学科、電子情報工学科、システム創成情報工学科、機械情報工学科、生命情報工学科）

教育職員の免許を取得するためには、教科に関する専門教育科目より 20 単位以上、教科又は教職に関する専門教育科目より 16 単位以上、教職に関する専門教育科目より 23 単位以上を修得するほか、教育職員免許法施行規則第 66 条の 6 に定める科目を必ず修得しておかなければならない。

### 教職に関する専門教育科目（全学科共通）（数学、情報共通）

区 分	授 業 科 目	単 位	授 業 時 数								備 考	
			1 年		2 年		3 年		4 年			
			前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期		
教職に関する専門教育科目	○教職論	2		2								
	○教育原理	2	2									
	○教育心理学	2			2							
	○教育社会学	2				2						
	○教科教育法（情報）Ⅰ	2						2				情報コース
	○教科教育法（情報）Ⅱ	2							2			情報コース
	○教科教育法（数学）Ⅰ	2						2				数学コース
	○教科教育法（数学）Ⅱ	2							2			数学コース
	○教育課程論	1			1							
	○特別活動の指導法	1			1							
	○教育方法	2						2				
	○教育工学	2						2				
	○生徒指導 （進路指導を含む。）	2				2						
	○教育相談	2				2						
	○教職実践演習	2								2		
	○教育実習	3									3	

注)

- ① 上記の表中で○印の付された授業科目は、必ず修得しなければならない。
- ② 各科目について、教職に関する専門教育科目より教科教育法Ⅰ及び教科教育法Ⅱを含む 16 単位以上、教科に関する専門教育科目及び教科又は教職に関する専門教育科目と併せて 24 単位以上、修得した者でなければ教育実習は履修できない。
- ③ 教育実習の 3 単位は、実習校での「教育実習」と、学部で開く「事前・事後指導」との二つの履修から成る。教育実習に行くためには、実習に行く前年度の 3 月に集中で開講される「事前指導」を受講しておかなければならない。
- ④ 教育実習に行くためには、別途に開講する「人権教育」を受講しておかなければならない。

教育職員免許法施行規則第 66 条の 6 に定める科目（全学科共通）（数学、情報共通）

第 66 条の 6 に 定める科目	開設授業科目		備 考
	授業科目	単位数	
日 本 国 憲 法	法律学 A	2	
体 育	運動科学 I	1	
	運動科学 II	1	
外国語コミュニケーション	英語 I	1	
	英語 II	1	
情 報 機 器 の 操 作	プログラミング	2	

注) 上記表中の授業科目は、必ず修得しなければならない。

# 1 知能情報工学科

## (1) 数学の教科に関する専門教育科目

教科に関する専門教育科目	授業科目	単位	授業時数								最低修得単位数
			1年		2年		3年		4年		
			前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	高校1種
代数学	離散数学	2	2							1単位	
	○線形代数Ⅰ	2	2								
	線形代数Ⅱ	2		2							
	代数学Ⅰ	2		2							
	代数学Ⅱ	2			2						
幾何学	グラフ理論	2			2					1単位	
	○幾何学通論	2		2							
	幾何学Ⅰ	2			2						
	幾何学Ⅱ	2				2					
	パターン理解	2					2				
コンピュータビジョンA	2						2				
解析学	○解析Ⅰ	2	2							1単位	
	解析Ⅱ	2		2							
	微分方程式	2			2						
	応用解析	2			2						
確率論・統計学	○確率・統計	2			2					1単位	
コンピュータ	○計算機リテラシーA	1	2							1単位	
	オートマトンと言語理論	2		2							
	オブジェクト指向プログラミング・演習	2				4					
	論理と証明	2					2				
	人工知能プログラミング・演習	2					4				
	デジタルシステム設計	2					2				
	知能システム設計論	2					2				
	認知科学	2					2				
	ゲーム理論	2					(2)	(2)			
	情報媒体論	2					(2)	(2)			
	自然言語理論	2					(2)	(2)			
	言語分析法	2					(2)	(2)			
合計									20単位		

注) 上記表中で○印の付された授業科目は、必ず修得しなければならない。

## (2) 情報の教科に関する専門教育科目

教科に関する専門教育科目	授業科目	単位	授業時数								最低修得単位数
			1年		2年		3年		4年		
			前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	高校1種
コンピュータ及び情報処理	コンピュータ	○計算機システムⅠ	2	2							1単位
		計算機システムⅡ	2		2						
		情報工学基礎実験ⅡA	1			3					
		論理数学A	2	2							
		論理回路	2		2						
	情報処理	データ構造とアルゴリズム	2		4						
		人工知能基礎A	2			2					
		アルゴリズム設計A	2				2				
情報システム	○プログラム設計	2			4					1単位	
	データベース理論	2				2					
	オペレーティングシステム	2				2					
	計算機アーキテクチャA	2			2						
	ソフトウェア工学A	2						2			
ネットワーク	情報通信	○計算機ネットワーク	2			2				1単位	
		情報理論A	2				2				
		知能情報工学実験演習Ⅰ	1				3				
表現及び技術	表現	コンピュータグラフィックスA	2					2		1単位	
		知能情報工学実験演習Ⅱ	1				3				
	技術	情報メディアとコミュニケーション	2					2			
		知能情報工学実験演習Ⅲ	2						6		
情報社会及び情報倫理	社会	*コンピュータ革命と現代社会	2				(2)	(2)		1単位	
		*行政情報概論	2			2					
	倫理	△情報法学	2				(2)	(2)			
		△情報倫理	2				(2)	(2)			
		△情報関連法規	2					2			
		△知的財産概論(注④)	2						2		
情報と職業	情報職業論	2					2		1単位		
	情報産業職業論	2						2			
	産業組織論	2					2				
合計										20単位	

注)

- ① 上記表中で○印の付された授業科目は、必ず修得しなければならない。
- ② 上記表中の\*印の付された授業科目の内、1科目選択必修。
- ③ 上記表中の△印の付された授業科目の内、1科目選択必修。
- ④ 2年次までに開講される教職に関する専門教育科目をすべて修得した場合に限り履修可。

## 2 電子情報工学科

### (1) 数学の教科に関する専門教育科目

教科に関する専門教育科目	授業科目	単位	授業時数								最低修得単位数
			1年		2年		3年		4年		
			前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	高校1種
代数学	離散数学	2	2							1単位	
	○線形代数Ⅰ	2	2								
	線形代数Ⅱ	2		2							
	代数学Ⅰ	2		2							
	代数学Ⅱ	2			2						
幾何学	○幾何学通論	2		2						1単位	
	幾何学Ⅰ	2			2						
	幾何学Ⅱ	2				2					
解析学	○解析Ⅰ	2	2							1単位	
	解析Ⅱ	2		2							
	微分方程式	2			2						
	応用数学	2				2					
	応用解析学	2					2				
確率論・統計学	○数理統計	2			2					1単位	
	確率論	2			2						
コンピュータ	*論理設計	2			2					1単位	
	○オペレーティングシステムE	2					2				
	*アルゴリズム設計E	2						2			
	情報理論E	2					2				
	ゲーム理論	2					(2)	(2)			
	情報媒体論	2					(2)	(2)			
	自然言語理論	2					(2)	(2)			
	言語分析法	2					(2)	(2)			
合計									20単位		

注)

- ① 上記表中で○印の付された授業科目は、必ず修得しなければならない。
- ② 上記表中で\*印の付いた授業科目の内、1科目選択必修。

## (2) 情報の教科に関する専門教育科目

教科に関する専門教育科目	授業科目	単位	授業時数								最低修得単位数
			1年		2年		3年		4年		
			前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	高校1種
情報処 理	コンピュータ	○計算機システムⅠ	2	2							1単位
		計算機システムⅡ	2		2						
	論理システム設計	2			2						
	処情報	データ構造とアルゴリズム	2		4						
		オートマトン理論	2			2					
情報システム	○プログラム設計	2			4					1単位	
	データベースE	2				2					
	オブジェクト指向プログラミング	2			2						
ネット ワーク 通信	情報	○計算機通信基礎	2			2				1単位	
		電子情報工学実験Ⅰ	1			3					
		通信理論	2				2				
		ネットワークアーキテクチャ	2				2				
		ネットワークセキュリティ	2					2			
表現 及び 技術	表現	コンピュータグラフィックスE	2				2			1単位	
		電子情報工学実験Ⅱ	1				3				
		デジタルコンテンツ	2					2			
	技術	デジタル信号処理	2				2				
		通信機器	2		(2)		(2)		(2)		
		マルチメディア通信概論	2						2		
		情報メディアとコミュニケーション	2					2			
情報社会 及び 情報倫理	社会	*コンピュータ革命と現代社会	2				(2)	(2)		1単位	
		*行政情報概論(注④)	2						2		
	倫理	△情報法学	2				(2)	(2)			
		△情報倫理	2				(2)	(2)			
		△情報関連法規(注④)	2						2		
△知的財産概論	2					2					
情報と職業	情報職業論	2				2			1単位		
	情報産業職業論	2					2				
	産業組織論	2				2					
合計									20単位		

注)

- ① 上記表中で○印の付された授業科目は、必ず修得しなければならない。
- ② 上記表中の\*印の付された授業科目の内、1科目選択必修。
- ③ 上記表中の△印の付された授業科目の内、1科目選択必修。
- ④ 「教職実践演習」及び「教育実習」を除く教職に関する専門教育科目をすべて修得した場合に限り履修可。

### 3 システム創成情報工学科

#### (1) 数学の教科に関する専門教育科目

教科に関する専門教育科目	授業科目	単位	授業時数								最低修得単位数
			1年		2年		3年		4年		
			前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	高校1種
代数学	離散数学	2		2							1単位
	○線形代数Ⅰ	2	2								
	線形代数Ⅱ同演習	2		4							
	代数学Ⅰ	2		2							
	代数学Ⅱ	2			2						
幾何学	○幾何学通論	2		2							1単位
	幾何学Ⅰ	2			2						
	幾何学Ⅱ	2				2					
解析学	○解析Ⅰ同演習	2	4								1単位
	解析Ⅱ	2		2							
	微分方程式	2			2						
	応用数学	2			2						
	システムダイナミックス	2				2					
確率論・統計学	確率論	2			2						1単位
	○統計とデータ解析	2				2					
	信号処理Ⅰ	2				2					
	信号処理Ⅱ	2					2				
コンピュータ	○計算機リテラシーS	1	2								1単位
	*電気回路	2			2						
	*数値計算	2					2				
	*応用システム工学	2						2			
	*電子回路S	2						2			
	システム制御基礎論	2					2				
	システム制御設計論	2						2			
	現代システム制御論	2							2		
	ゲーム理論	2					(2)	(2)			
	情報媒体論	2					(2)	(2)			
	自然言語理論	2					(2)	(2)			
	言語分析法	2					(2)	(2)			
合計										20単位	

注)

- ① 上記表中で○印の付された授業科目は、必ず修得しなければならない。
- ② 上記表中で\*印の付いた授業科目の内、1科目選択必修。

## (2) 情報の教科に関する専門教育科目

教科に関する専門教育科目	授業科目	単位	授業時数								最低修得単位数
			1年		2年		3年		4年		
			前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	高校1種
情報処 理	コンピュータ	○計算機システムⅠ	2	2						1単位	
		計算機システムⅡ	2		2						
	システム創成プロジェクトⅡ	1.5				(3)	(3)				
	離散構造論	2			2						
	情報処理	データ構造とアルゴリズム	2		4						
		アルゴリズム設計S	2					2			
情報システム	○プログラム設計	2			4				1単位		
	データベースS	2				2					
	オペレーティングシステムS	2					2				
ネット ワーク 通信	情報	○計算機ネットワーク	2				2		1単位		
		システム創成プロジェクトⅠ	1.5				(3)	(3)			
		通信工学	2					2			
		情報理論S	2			2					
表現 及び 技術	表現	コンピュータグラフィックスS	2				2		1単位		
		シミュレーション物理	2		3						
	技術	マルチメディア工学概論	2					2			
		画像情報処理	2					2			
		プログラミング応用S	2		4						
情報メディアとコミュニケーション	2					2					
情報社会 及び 情報倫理	社会	*コンピュータ革命と現代社会	2				(2)	(2)	1単位		
		*行政情報概論(注④)	2					2			
	倫理	△情報法学	2				(2)	(2)			
		△情報倫理	2				(2)	(2)			
		△情報関連法規(注④)	2					2			
△知的財産概論(注⑤)	2					2					
情報と職業	情報職業論	2				2		1単位			
	情報産業職業論	2					2				
	産業組織論	2				2					
合計								20単位			

注)

- ① 上記表中で○印の付された授業科目は、必ず修得しなければならない。
- ② 上記表中の\*印の付された授業科目の内、1科目選択必修。
- ③ 上記表中の△印の付された授業科目の内、1科目選択必修。
- ④ 「教職実践演習」及び「教育実習」を除く教職に関する専門教育科目をすべて修得した場合に限り履修可。
- ⑤ 2年次までに開講される教職に関する専門教育科目をすべて修得した場合に限り履修可。

#### 4 機械情報工学科

##### (1) 数学の教科に関する専門教育科目

教科に関する専門教育科目	授業科目	単位	授業時数								最低修得単位数
			1年		2年		3年		4年		
			前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	高校1種
代数学	離散数学	2	2							1単位	
	○線形代数Ⅰ・同演習	2	4								
	線形代数Ⅱ・同演習	2		4							
	代数学Ⅰ	2		2							
	代数学Ⅱ	2			2						
幾何学	CADとデザインⅠ	1			3					1単位	
	CADとデザインⅡ	2				4					
	○幾何学通論	2		2							
	幾何学Ⅰ	2			2						
	幾何学Ⅱ	2				2					
解析学	○解析Ⅰ・同演習	2	4							1単位	
	解析Ⅱ・同演習	2		4							
	微分方程式	2			2						
	流れ学	2			2						
	熱流動システムⅡ	2					2				
	機械数学	2					2				
	CAE・演習	2						3			
確率論・統計学	○確率・統計	2					2			1単位	
コンピュータ	○計算機リテラシーM	1	2							1単位	
	電気回路M・同演習	2			4						
	工業動力学	2				2					
	*数値計算	2				2					
	*電子回路M	2				2					
	熱流動システムⅠ	2					2				
	計算熱流体工学	2						2			
	ゲーム理論	2					(2)	(2)			
	情報媒体論	2					(2)	(2)			
	自然言語理論	2					(2)	(2)			
	言語分析法	2					(2)	(2)			
合計									20単位		

注)

- ① 上記表中で○印の付された授業科目は、必ず修得しなければならない。
- ② 上記表中で\*印の付いた授業科目の内、1科目選択必修。

## (2) 情報の教科に関する専門教育科目

教科に関する専門教育科目	授業科目	単位	授業時数								最低修得単位数
			1年		2年		3年		4年		
			前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	高校1種
コンピュータ及び情報処理	コンピュータ	○計算機システムⅠ	2		2					1単位	
		計算機システムⅡ	2		2						
	情報処理	計算モデルとアルゴリズム	2		2						
		システム計測	2				2				
		制御基礎Ⅰ	2				2				
		制御基礎Ⅱ	2					2			
		論理数学M	2	2							
		データ構造とアルゴリズム	2	4							
情報システム	データベースM	2					2	1単位			
	組込みソフトウェア	2				2					
	○プログラム設計	2		4							
情報通信ネットワーク	情報通信ネットワーク	2				2	1単位				
	情報通信ネットワーク実習	1				2					
マルチメディア表現及び技術	表現	*コンピュータグラフィックスM	2				2	1単位			
		*プログラミング応用M	2				2				
	技術	△マルチメディア技術	2				2				
		有限要素法の基礎	2				2				
		△マルチメディア技術実習	1				2				
		△情報メディアとコミュニケーション	2				2				
情報社会及び情報倫理	社会	◇コンピュータ革命と現代社会	2			(2)	(2)	1単位			
		◇行政情報概論(注⑥)	2			(2)	(2)				
	倫理	■情報法学	2				(2)		(2)		
		■情報倫理	2				(2)		(2)		
		■情報関連法規(注⑥)	2						2		
■知的財産概論(注⑦)	2					2					
情報と職業	情報職業論	2				2	1単位				
	情報産業職業論	2				2					
	産業組織論	2				2					
合計								20単位			

注)

- ① 上記表中の○印の付された授業科目は、必ず修得しなければならない。
- ② 上記表中の\*印の付された授業科目の内、1科目選択必修。
- ③ 上記表中の△印の付された授業科目の内、1科目選択必修。
- ④ 上記表中の◇印の付された授業科目の内、1科目選択必修。
- ⑤ 上記表中の■印の付された授業科目の内、1科目選択必修。
- ⑥ 「教職実践演習」及び「教育実習」を除く教職に関する専門教育科目をすべて修得した場合に限り履修可。
- ⑦ 2年次までに開講される教職に関する専門教育科目をすべて修得した場合に限り履修可。

## 5 生命情報工学科

### (1) 数学の教科に関する専門教育科目

教科に関する専門教育科目	授業科目	単位	授業時数								最低修得単位数
			1年		2年		3年		4年		
			前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	高校1種
代数学	離散数学	2		2						1単位	
	○線形代数Ⅰ	2	2								
	代数学Ⅰ	2		2							
	代数学Ⅱ	2			2						
幾何学	○幾何学通論	2		2						1単位	
	幾何学Ⅰ	2			2						
	幾何学Ⅱ	2				2					
解析学	○解析基礎・演習	2	3							1単位	
	微分方程式	2			2						
	応用数学	2				2					
	生化数学・演習	2					3				
確率論・統計学	○確率・統計	2			2					1単位	
コンピュータ	*人工知能	2					2			1単位	
	○数値計算	2					2				
	*バイオインフォマティクス	2						2			
	ゲーム理論	2					(2)	(2)			
	情報媒体論	2					(2)	(2)			
	自然言語理論	2					(2)	(2)			
	言語分析法	2					(2)	(2)			
合計										20単位	

注)

- ① 上記表中で○印の付された授業科目は、必ず修得しなければならない。
- ② 上記表中で\*印の付いた授業科目の内、1科目選択必修。

## (2) 情報の教科に関する専門教育科目

教科に関する専門教育科目	授業科目	単位	授業時数								最低修得単位数
			1年		2年		3年		4年		
			前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	高校1種
情報処理 コンピュータ及び情報処理	○計算機システムⅠ	2	2							1単位	
	計算機システムⅡ	2		2							
	データ構造とアルゴリズム	2		4							
	計算機アーキテクチャ	2							2		
	数値計算演習	1					2				
	バイオシミュレーション	2					2				
情報システム	データベースB	2			2					1単位	
	○プログラム設計	2		4							
	データベース演習	1				2					
	ソフトウェア工学	2						2			
ネットワーク情報通信	○情報ネットワーク	2		2						1単位	
	ネットワークプログラミング	2		4							
	ネットワーク演習	1				2					
表現及び技術 マルチメディア	表現	コンピュータグラフィックスB	2				2			1単位	
		グラフィックス演習	1				2				
	技術	*マルチメディア技術演習	1					2			
		*情報メディアとコミュニケーション	2					2			
情報社会及び情報倫理	社会	△コンピュータ革命と現代社会	2				(2)	(2)		1単位	
		△行政情報概論(注⑤)	2						2		
	倫理	◇情報法学	2				(2)	(2)			
		◇情報倫理	2				(2)	(2)			
		◇情報関連法規(注⑤)	2						2		
		◇知的財産概論(注⑥)	2					2			
情報と職業	情報職業論	2				2			1単位		
	情報産業職業論	2					2				
	産業組織論	2				2					
合計									20単位		

注)

- ① 上記表中で○印の付された授業科目は、必ず修得しなければならない。
- ② 上記表中の\*印の付された授業科目の内、1科目選択必修。
- ③ 上記表中の△印の付された授業科目の内、1科目選択必修。
- ④ 上記表中の◇印の付された授業科目の内、1科目選択必修。
- ⑤ 「教職実践演習」及び「教育実習」を除く教職に関する専門教育科目をすべて修得した場合に限り履修可。
- ⑥ 2年次までに開講される教職に関する専門教育科目をすべて修得した場合に限り履修可。

6 教科又は教職に関する専門教育科目（全学科共通）

(1) 数学の教科又は教職に関する専門教育科目

教科又は教職に関する専門教育科目	単位数	授業時数								最低修得単位数
		1年		2年		3年		4年		高校1種
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
教科又は教職に関する専門教育科目最低修得単位数	16									「教科又は教職に関する科目」の選択科目又は最低取得単位数を超えて履修した「教科に関する科目」若しくは「教職に関する科目」について16単位以上修得

(2) 情報の教科又は教職に関する専門教育科目

教科又は教職に関する専門教育科目	単位数	授業時数								最低修得単位数
		1年		2年		3年		4年		高校1種
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
教科又は教職に関する専門教育科目最低修得単位数	16									「教科又は教職に関する科目」の選択科目又は最低取得単位数を超えて履修した「教科に関する科目」若しくは「教職に関する科目」について16単位以上修得

別表 8 (第 18 条の 2 関係)

IIF プログラム履修課程表

授 業 科 目	単 位	授 業 年 次 及 び 授 業 時 数								備 考
		1 年		2 年		3 年		4 年		
		前	後	前	後	前	後	前	後	
○実践英語 101	1	2								
○実践英語 102	1		2							
○実践英語 201	1			2						
○実践英語 202	1				2					
○上級実践英語 301	1					2				
○上級実践英語 302	1						2			
○上級実践英語 400	1							(2)	(2)	
○クラスワーク 101	1	1								
○クラスワーク 102	1		1							
○クラスワーク 201	1			1						
○クラスワーク 202	1				1					
○クラスワーク 301	1					1				
○クラスワーク 302	1						1			
○クラスワーク 400	1							(1)	(1)	
海外研修	1	(2)	(2)	(2)	(2)					
留学	2					(3)	(3)	(3)	(3)	
○Sciences in English	1			(2)		(2)				
○Computer Literacy	1				(2)		(2)			
○プロジェクトマネジメント 301	1					2				
○プロジェクトマネジメント 302	1						2			
○エンジニアリングエコノミクス	2							(2)	(2)	

注) ① 上記表中で○印の付された授業科目は、必ず修得しなければならない。

② 「海外研修」は、その学修内容により、「英語 T1S」「英語 T1F」「英語 T2S」「英語 T2F」「英語 T3S」又は「英語 T3F」の単位として認めることがある。

③ 「留学」を修得した者は、修了証明書に明記する。

### 履修申告カード

年度		期	
曜日・時限・クラス番号	曜	限	クラス
科目名・単位			単位
教 員 名			教員

追加理由（詳細に）

所属学科・年次	工学科	年次	授業担当教員	学 務 係 確 認 欄
学 生 番 号			確認印	
氏 名				

◎授業担当教員の確認印を得た上で、学務係へ提出のこと。

**授業担当教員 殿**

履修登録の追加を承認される場合は、お手数ですが、学生の氏名・学生番号をお手持ちの履修者名簿へ記入頂きますようお願いいたします。

### 期間外履修申告カード

年度		期	
曜日・時限・クラス番号	曜	限	クラス
科目名・単位			単位
教 員 名			教員

遅延理由および追加理由（詳細に）

所属学科・年次	工学科	年次	授業担当教員	学 務 係 確 認 欄
学 生 番 号			確認印	
氏 名				

◎授業担当教員の確認印を得た上で、学務係へ提出のこと。

**授業担当教員 殿**

履修登録の追加を承認される場合は、お手数ですが、学生の氏名・学生番号をお手持ちの履修者名簿へ記入頂きますようお願いいたします。

### 履修申告取消しカード

年度		期	
曜日・時限・クラス番号	曜・	限・	クラス
科目名・単位			単位
教 員 名			教員

取消理由（詳細に）
-----------

  

所属学科・年次	工学科	年次
学 生 番 号		
氏 名		

授業担当教員
確認印

学 務 係 確 認 欄

◎授業担当教員の確認印を得た上で、学務係へ提出のこと。

#### 授業担当教員 殿

履修申告の取り消しを承認される場合は、お手数ですが、学生の氏名・学生番号をお手持ちの履修者名簿から削除頂きますようお願いいたします。

### 上級年次の授業科目の履修願

年度		期	
曜日・時限			
科目名・クラス番号			
教員名			
所属学科			
学生番号			
氏名			

所属学科の 学務委員・ 学年担当教員	確認印	授業担当教員	確認印
--------------------------	-----	--------	-----

○ 上記科目の履修を希望する理由

---



---



---



---



---



---



---



---

- ☆ 授業担当教員が非常勤講師の場合は、確認印は必要ない。
- ☆ 授業担当教員（非常勤講師を除く）、学務委員の確認印がない場合は受け付けない。
- ☆ 記入漏れの無いよう注意すること。記入漏れがある場合は受け付けない。
- ☆ 受講者数等の理由により履修できない場合は掲示により通知する。
- ☆ この用紙は、 月 日（ ）までに所定の場所に提出すること。

上限単位数を超える授業科目の履修願

年度 期	
曜日・時限	
科目名・クラス番号	
教員名	
所属学科	
学生番号	
氏名	

所属学科の 学務委員・ 学年担当教員	確認印	授業担当教員	確認印
--------------------------	-----	--------	-----

○ 上記科目を履修する理由

---



---



---



---



---



---



---



---

- ☆ 授業担当教員が非常勤講師の場合は、確認印は必要ない。
- ☆ 授業担当教員（非常勤講師を除く）、学務委員の確認印がない場合は受け付けない。
- ☆ 記入漏れの無いよう注意すること。記入漏れがある場合は受け付けない。
- ☆ 受講者数等の理由により履修できない場合は掲示により通知する。
- ☆ この用紙は、 月 日（ ）までに所定の場所に提出すること。

## 成績評価に対する異議申し立て書

情報工学部長 殿

私が履修した科目の成績について、下記のとおり異議を申し立てます。

所属学科

学生番号

氏 名

印

年度	期
科目名・クラス番号	
教 員 名	

○ 上記科目の成績評価について異議を申し立てる理由

---

---

---

---

---

---

---

---

- ・ 記入漏れの無いよう注意すること。記入漏れがある場合は受け付けない。

学務係確認欄 (科目担当教員への問い 合わせの有無)
有 ・ 無

## 他学科科目履修願

年度	期
曜日・時限	
科目名・クラス番号	
教 員 名	
所 属 学 科	
学 生 番 号	
氏 名	

所属学科の 学務委員・ 学年担当教員	確認印	授業担当教員	確認印
--------------------------	-----	--------	-----

※ 学務委員認定欄（必要な場合のみ記入・押印）

「 \_\_\_\_\_ 」の読替科目として認定 確認印

○ 上記科目の履修を希望する理由

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

- ☆ 授業担当教員が非常勤講師の場合は、確認印は必要ない。
- ☆ 授業担当教員（非常勤講師を除く）、学務委員の確認印がない場合は受け付けない。
- ☆ 記入漏れの無いよう注意すること。記入漏れがある場合は受け付けない。
- ☆ 受講者数等の理由により履修できない場合は掲示により通知する。
- ☆ この用紙は、 月 日（ ）までに所定の場所に提出すること。

## 他学部の授業科目の履修願

年度	期
曜日・時限	
科目名・クラス番号	
教員名	
所属学科	
学生番号	
氏名	

所属学科の 学務委員・ 学年担当教員	確認印	工学部の 授業担当教員	確認印
--------------------------	-----	----------------	-----

※ 学務委員認定欄（必要な場合のみ記入・押印）

「 \_\_\_\_\_ 」の読替科目として認定 確認印

○ 上記科目の履修を希望する理由

---



---



---



---



---



---



---



---

☆ 授業担当教員、学務委員の確認印がない場合は受け付けない。

☆ 記入漏れの無いよう注意すること。記入漏れがある場合は受け付けない。

☆ この用紙は、 月 日（ ）までに所定の場所に提出すること。

年 月 日

\_\_\_\_\_ 学科

学務委員 \_\_\_\_\_ 印

## 単 位 認 定 取 下 げ 願

下記のとおり、単位認定を取下げます。

記

学生番号 \_\_\_\_\_ 学生氏名 \_\_\_\_\_

科目名 \_\_\_\_\_